

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
『ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)』(平成27年度～平成32年度)

第2回
研究者を対象とした
ワークライフ・バランス支援に向けての調査
結果概要(全体)

九州大学 男女共同参画推進室

第2回（平成29年度）

「研究者を対象としたワークライフ・バランス支援に向けての調査」結果概要（全体）

【目的】

本学に所属する研究者（学術研究員・テクニカルスタッフを含み、任期を問わない）および日本学術振興会特別研究員を対象に、ワークライフ・バランス支援のニーズを明らかにするため、調査を行った。

【調査方法】

WEB 調査による。調査の実施については、URL の所在およびアンケート開始のためのパスワードをメール等により配信する。URL は学外から閲覧できないように配慮した。

【実施期間】

平成30年1月25日～平成30年3月10日

【調査実施・報告書作成】株式会社クロスマーケティング

【調査項目】

1. 基本属性について
2. 配偶者について
3. 子供について
4. 要介護について
5. 自宅での仕事について
6. 配偶者帯同雇用支援について
7. その他教育・研究支援について

【回収率】

平成29年5月1日現在の本学の教員、学術研究員、テクニカルスタッフは3,669名、日本学術振興会特別研究員（PD, SPD, RPD）は40名、合計の母集団は3,709名である。本調査の全回答者は、424名（内女性149名、外国籍13名）であり、回収率は、約11.4%である。

【調査結果の概要（抜粋）】

調査結果の抜粋を記載する。以下の結果の概要を踏まえた上で、男女共同参画推進室企画広報環境整備部門では、今後の施策を検討する。

1. 末子が未就学児の研究者が研究者全体の45%であり、要介護者がいる研究者は22%であり、育児・介護期の教育・研究活動状況は十分な時期の50%以下となる研究者が27%である。
また、将来的に自らが介護者になる可能性があるとする67%いる。
2. 研究者によってバラつきがあるが、月平均で12日間、月間トータルで平均29時間、週末や帰宅後に自宅で仕事をしている。「育児」が理由となっている研究者が24%である。また、在宅勤務制度が導入されれば「利用する可能性がある」は56%である。
3. 配偶者の75%は就業しており、就業者の内「研究職・研究関連職」の従事者が27%である。「仕事の都合で別居」している研究者は9%、その内56%は本人か配偶者が同居するための休職活動に関わっている。「帯同雇用制度」や「同行休業制度」の両方を認知していたものは14%である。

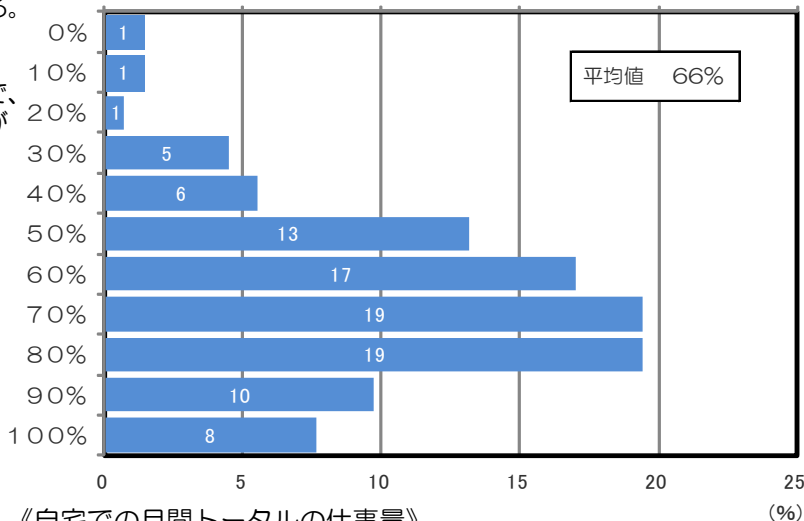
1. 育児・介護期の研究活動と支援について

育児や介護期における教育・研究活動状況は、十分な状況を100%とすると2～4割低下する研究者が相対的に多く、平均で66%となる。（子供・要介護者がいる研究者について）

子供がいる研究者(全体の61%)の《育児・介護期の教育・研究活動の状況》
末子が未就学児の割合は45%である。

本人が仕事や病気などで子供の世話を支援してもらえる研究者は66%で、支援が必要なのに十分でない研究者が21%である。

要介護者がいる研究者は22%、残りの研究者のうち67%は、「将来的には介護者になる可能性がある」としている。



2. 自宅での仕事について

週末や帰宅後の自宅での仕事の状況を見ると、研究者によってかなりのバラつきがあるものの、月平均で約12日間、1日あたり2.3時間仕事をしている。
月間トータルでは平均29時間である。

自宅で仕事をする理由は「残業」が中心だが「育児」を挙げる研究者は24%である。

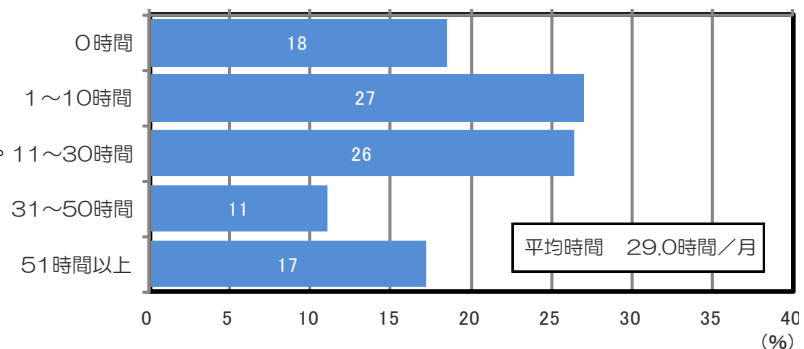
自宅での仕事は、

- ◆学内限定サイトへのアクセス
- ◆実験等器具や文献の使用
- ◆コミュニケーション

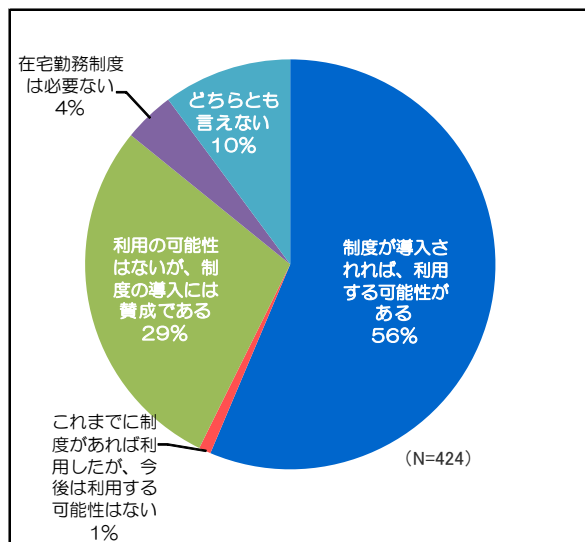
などの不便・制約を感じている。

「在宅勤務制度」導入の場合には、「利用する可能性がある」とする研究者は56%、「利用はしないが導入には賛成」と賛意を示す研究者が29%である。

《自宅での月間トータルの仕事量》



《在宅勤務制度の導入について》



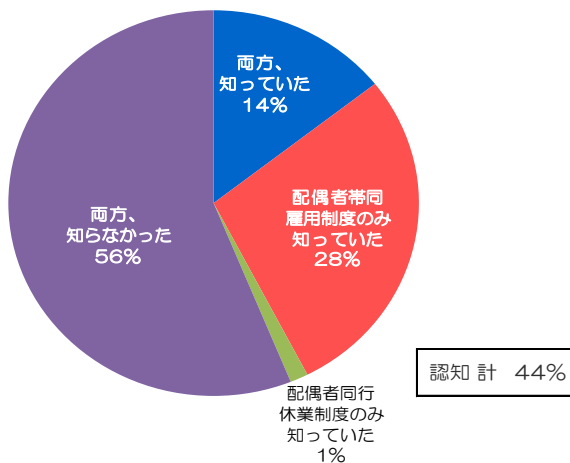
3. 配偶者について

回答者の内75%は配偶者がいる。配偶者の47%は「フルタイム」で就業しており、「パートタイム」と合わせると70%が就業している。
就業している配偶者のうち、「研究職・研究関連職」に従事している人は27%である。

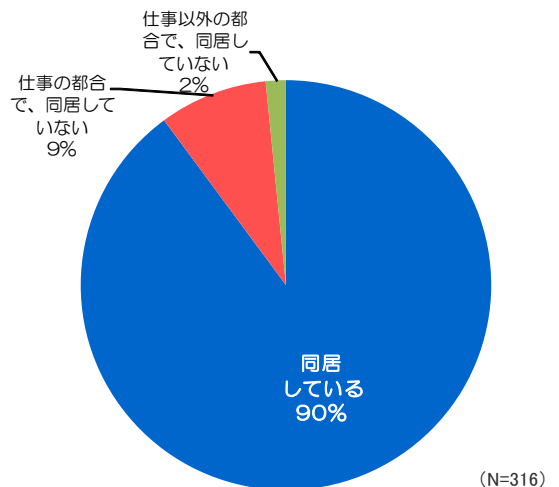
配偶者と「仕事の都合で別居」している研究者が9%（27人）で、その内「本人または配偶者が求職活動している」のは15%（4人）、「いずれどちらかが求職活動をすると思う」は33%（9人）、「同居のために求職活動はしない」が37%（10人）である。

「帯同雇用制度」の認知度は42%、「同行休業制度」は15%と「帯同雇用制度」の方が認知されている。いずれかの認知者は44%で、全体の56%は両方の制度を認知していなかった。

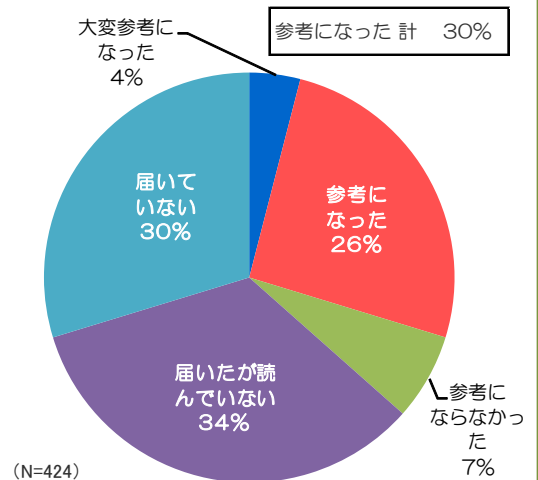
《「帯同雇用制度」等の認知》



《配偶者との同居》



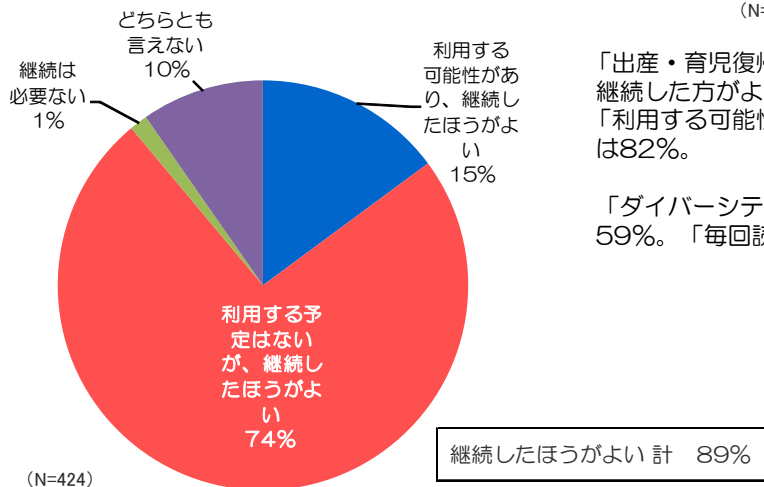
《ハンドブックの閲読状況》



4. 支援制度や情報提供について

「出産・育児および介護に関わるハンドブック」の研究者への到達率は70%、閲読率は37%、「参考になった」とする研究者は30%である。

《出産・育児復帰者支援の継続意向》



「出産・育児復帰者支援」についても「利用予定はないが継続した方がよい」とする研究者が69%である。「利用する可能性がある」研究者は14%であり継続意向者は82%。

「ダイバーシティニュース」の到達率は78%、閲読率は59%。「毎回読んでいる」研究者は16%である。

アンケート調査票

—研究者対象—

■あなた自身のことについてお聞かせください。/Please tell us about yourself.

Q1 あなたの性別をお知らせください。/Please indicate your gender.

- 1 男/Male
- 2 女/Female

Q2_1 あなたの国籍をお知らせください。/Please indicate your nationality.

- 1 日本/Japanese
- 2 海外/Non-Japanese

Q2_2 国籍が海外の方は国名をお知らせください。/If non-Japanese, please indicate your nationality.

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| 1 中国/China | 35 スイス/Switzerland |
| 2 韓国/South Korea | 36 スウェーデン/Sweden |
| 3 インドネシア/Indonesia | 37 スペイン/Spain |
| 4 ベトナム/Vietnam | 38 スロバキア/Slovakia |
| 5 マレーシア/Malaysia | 39 スロベニア/Slovenia |
| 6 タイ/Thailand | 40 チェコ/Czech Republic |
| 7 台湾/Taiwan | 41 デンマーク/Denmark |
| 8 バングラディシュ/Bangladesh | 42 ドイツ/Germany |
| 9 ミャンマー/Myanmar | 43 ノルウェー/Norway |
| 10 モンゴル/Mongolia | 44 ハンガリー/Hungary |
| 11 インド/India | 45 フランス/France |
| 12 フィリピン/Philippines | 46 ブルガリア/Bulgaria |
| 13 カンボジア/Cambodia | 47 ベルギー/Belgium |
| 14 ラオス/Laos | 48 ポーランド/Poland |
| 15 ネパール/Nepal | 49 ポルトガル/Portugal |
| 16 スリランカ/Sri Lanka | 50 ラトビア/Latvia |
| 17 シンガポール/Singapore | 51 ルーマニア/Romania |
| 18 パキスタン/Pakistan | 52 ロシア/Russia |
| 19 アフガニスタン・イスラム共和国/Afghanistan | 53 アルジェリア/Algeria |
| 20 イラク/Iraq | 54 アンゴラ/Angola |
| 21 イラン/Iran | 55 ウガンダ/Uganda |
| 22 オマーン/Oman | 56 エジプト/Egypt |
| 23 サウジアラビア/Saudi Arabia | 57 エチオピア/Ethiopia |
| 24 シリア/Syria | 58 ガーナ/Ghana |
| 25 トルコ/Turkey | 59 カメルーン/Cameroon |
| 26 バーレーン/Bahrain | 60 ケニア/Kenya |
| 27 パレスチナ/Palestinian Territories | 61 コモロ/Comoros |
| 28 ヨルダン/Jordan | 62 コンゴ民主共和国 |
| 29 アイスランド/Iceland | /Congo, Democratic Republic of the |
| 30 イギリス/United Kingdom | 63 アメリカ/United States of America |
| 31 イタリア/Italy | 64 カナダ/Canada |
| 32 ウズベキスタン/Uzbekistan | 65 オーストラリア/Australia |
| 33 オランダ/Netherlands | 66 その他/Other |
| 34 グルジア/Georgia | |

Q3 あなたの職位をお知らせください。/Please indicate your job title.

- 1 教授/Professor
- 2 准教授/Associate Professor
- 3 講師/Lecturer
- 4 助教/Assistant Professor
- 5 准助教/Research Associate
- 6 学術振興会特別研究員PD・SPD/Research Fellow of the Japan Society for the Promotion of Science PD, SPD
- 7 学術振興会特別研究員RPD/Research Fellow of the Japan Society for the Promotion of Science RPD
- 8 九州大学学術研究員/Kyushu University Research Fellow
- 9 テクニカルスタッフ/Research Technician
- 10 その他/Other

Q3_1 あなたの任期の有無をお知らせください。/What is your contract status?

- 1 任期なし/Permanent/Tenured
- 2 任期あり(再任あり):Fixed-term/Probationary(plan to be reappointed)
- 3 任期あり(再任なし):Fixed-term/Probationary(not plan to be reappointed)

Q4_1 あなたの所属部局をお知らせください。/Please indicate your affiliation.

- 1 人文科学研究院/Faculty of Humanities
- 2 比較社会文化研究院/Faculty of Social and Cultural Studies
- 3 人間環境学研究院/Faculty of Human-Environment Studies
- 4 法学研究院/Faculty of Law
- 5 経済学研究院/Faculty of Economics
- 6 言語文化研究院/Faculty of Languages and Cultures
- 7 理学研究院/Faculty of Sciences
- 8 数理学研究院/Faculty of Mathematics
- 9 医学研究院/Faculty of Medical Sciences
- 10 歯学研究院/Faculty of Dental Science
- 11 薬学研究院/Faculty of Pharmaceutical Sciences
- 12 工学研究院/Faculty of Engineering
- 13 芸術工学研究院/Faculty of Design
- 14 システム情報科学研究院/Faculty of Information Science and Electrical Engineering
- 15 総合理工学研究院/Faculty of Engineering Sciences
- 16 農学研究院/Faculty of Agriculture
- 17 生体防御医学研究所/Medical Institute of Bioregulation
- 18 応用力学研究所/Research Institute for Applied Mechanics
- 19 先端物質化学研究所/Institute for Materials Chemistry and Engineering
- 20 マス・フォア・インダストリ研究所/Institute of Mathematics for Industry
- 21 病院/University Hospital
- 22 附属図書館/University Library
- 23 情報基盤研究開発センター/Research Institute for Information Technology
- 24 留学生センター/The International Student Center
- 25 総合研究博物館/The Kyushu University Museum
- 26 その他のセンター/Other Center
- 27 その他の研究所・推進室・拠点など/Other Institute or Office

Q4_2 あなたの所属キャンパスをお知らせください。/Please indicate your campus.

- 1 箱崎/Hakozaki
- 2 病院/Hospital
- 3 筑紫/Chikushi
- 4 大橋/Ohashi
- 5 伊都/Ito
- 6 その他/Other

Q5 あなたの年齢をお知らせください。/Please indicate your age range.

- 1 24歳以下/Under 24
- 2 25-29歳/25-29
- 3 30-34歳/30-34
- 4 35-39歳/35-39
- 5 40-44歳/40-44
- 6 45-49歳/45-49
- 7 50-54歳/50-54
- 8 55-59歳/55-59
- 9 60歳以上/60 or over

Q6_1 配偶者(事実上婚姻関係にあるパートナーを含む)の有無/Please indicate whether or not you have

- 1 配偶者あり/I have a spouse.
- 2 配偶者なし/I do not have a spouse.

Q6_2 配偶者の就業状況についてお答えください。/Please indicate your spouse's employment situation, a spouse (including a de facto marriage partner).

- 1 フルタイム/Full-time employee
- 2 パートタイム/Part-time employee
- 3 非就業/Unemployed

Q6_3 配偶者が就業している方へ、配偶者の職業についてお答えください。/If your spouse is employed, please indicate his/her occupation.

- 1 大学の研究職(任期なし)/Researcher at a university (permanent)
- 2 大学の研究職(任期有り)/Researcher at a university (fixed-term)
- 3 大学以外の研究職/Researcher at an institute other than a university
- 4 研究職ではないが研究関連の仕事
/Not researcher but employed in research related jobs
- 5 研究以外の業務の被雇用者/Employee in a field other than research
- 6 自営/Self-employed
- 7 その他/Other

■ お子さんの有無・人数・年齢についてお答えください。/Please tell us whether you have children,

Q7_1 お子さんの有無と人数をお知らせください。/Please indicate whether or not you have children and if so, how many children you have, and how old they are.

- 1 子はいない/I do not have any children
- 2 1人/1 child
- 3 2人/2 children
- 4 3人/3 children
- 5 4人以上/4 children or more

Q7_2 お子さんの年齢をお答えください。(数字をご記入ください)/Please indicate the age of your children. (Indicate their ages in numbers.)

Q7_2_1 第1子/First child

- | | | | |
|----|----|----|------------------|
| 1 | 0 | 12 | 11 |
| 2 | 1 | 13 | 12 |
| 3 | 2 | 14 | 13 |
| 4 | 3 | 15 | 14 |
| 5 | 4 | 16 | 15 |
| 6 | 5 | 17 | 16 |
| 7 | 6 | 18 | 17 |
| 8 | 7 | 19 | 18 |
| 9 | 8 | 20 | 19 |
| 10 | 9 | 21 | 20歳以上/20 or over |
| 11 | 10 | | |

Q7_2_2 第2子/Second child

- | | | | |
|----|----|----|------------------|
| 1 | 0 | 12 | 11 |
| 2 | 1 | 13 | 12 |
| 3 | 2 | 14 | 13 |
| 4 | 3 | 15 | 14 |
| 5 | 4 | 16 | 15 |
| 6 | 5 | 17 | 16 |
| 7 | 6 | 18 | 17 |
| 8 | 7 | 19 | 18 |
| 9 | 8 | 20 | 19 |
| 10 | 9 | 21 | 20歳以上/20 or over |
| 11 | 10 | | |

Q7_2_3 第3子/Third child

- | | | | |
|---|---|----|----|
| 1 | 0 | 12 | 11 |
| 2 | 1 | 13 | 12 |
| 3 | 2 | 14 | 13 |
| 4 | 3 | 15 | 14 |

5	4	16	15
6	5	17	16
7	6	18	17
8	7	19	18
9	8	20	19
10	9	21	20歳以上/20 or over
11	10		

Q7_2_4 第4子/Fourth child

1	0	12	11
2	1	13	12
3	2	14	13
4	3	15	14
5	4	16	15
6	5	17	16
7	6	18	17
8	7	19	18
9	8	20	19
10	9	21	20歳以上/20 or over
11	10		

Q8 同居しているご家族などについてお答えください。(いくつでも)
/Please indicate any family members whom you live with.(Select as many as applicable)

- 1 配偶者/Spouse
- 2 母親/Mother
- 3 父親/Father
- 4 兄弟/Brothers or sisters
- 5 子ども/Children
- 6 配偶者の母親/Mother of your spouse
- 7 配偶者の父親/Father of your spouse
- 8 その他の親族/Other relatives
- 9 親族以外/Persons other than relatives
- 10 一人暮らし/Living alone

■ ここからは、お子さんがおられる方のみお答えください。/If you have children, please answer the following.

Q9 近くに親族がお住まいですか./Do your relatives live near you?

- 1 いる/Yes
- 2 いない/No

Q9_1 あなたは、自分が仕事や病気の時などに、配偶者もしくは親族の方から子どもの世話の支援をしてもらえますか。
/Do your spouse or relatives take care of your children when you work or are sick?

- 1 日常的に支援してもらえる/Always
- 2 とくとき支援してもらえる/Sometimes
- 3 あまり支援してもらえない/Rarely
- 4 (子どもは自立しており)支援が必要ない/No Need
- 5 その他/Other
[]

Q10 あなたの同居家族もしくは離れて暮らす家族に、あなた自身がかかわる要介護者はいますか。/Do you have any family members, either living with you or separately from you, who require a long-term care?

- 1 同居家族に要介護者がいる
/Yes, I have (a) family member(s) in need of nursing care who live together with me.
- 2 別居家族に要介護者がいる
/Yes, I have (a) family member(s) in need of nursing care who live separately from me.
- 3 要介護者はいない
/No, I do not have any family members in need of nursing care.

Q10_1 「要介護者はいない」と回答された方のみお答えください。
将来的には介護に関わる可能性はありますか。
/If No (“No, I do not have any family members in need of nursing care.”), please answer the following. Is there any possibility that you may be involved in nursing care in the future?

- 1 主たる介護者になる可能性がある
/There is a possibility that I may take on the primary role of a caretaker.
- 2 介護に関わる可能性がある
/There is a possibility that I may be involved in nursing care.
- 3 介護に関わる可能性は低い
/There is little possibility that I may be involved in nursing care.
- 4 わからない
/Not sure

Q11 あなたが十分に教育・研究できる状況を100%とした場合、これまで、もしくは現在の育児期もしくは介護期の教育・研究の進捗状況は、どの程度の割合ですか。/If the baseline of 100% is set at the state where you can fully engage in education and research, what is the percentage of your progress in education and research in past or current child-raising or nursing care years?

- 1 0%
- 2 10%
- 3 20%
- 4 30%
- 5 40%
- 6 50%
- 7 60%

- 8 70%
- 9 80%
- 10 90%
- 11 100%

- 他大学に導入されている例として、大学へ届け出ることにより自宅での勤務を認める在宅勤務制度に関する内容をお尋ねします。/This question concerns a telecommuting system that allows faculty or staff to work at home upon request; the system has been adapted for use at other universities.

Q12_1 自宅で仕事をする場合に、不便に感じること、制約を感じるがあれば、教えてください。(いくつでも)
/Please indicate your areas of concern or limitations by checking as many items as you feel appropriate from the following.(Select as many as applicable)

- 1 学内の研究者とのコミュニケーション
/Communication with other researchers within Kyushu University
- 2 学外の研究者とのコミュニケーション
/Communication with other researchers outside Kyushu University
- 3 学内限定サイトへのアクセス
/Accessing exclusive online content for the University community
- 4 ファイル等の管理/Management of files
- 5 実験等器具・文献等の使用
/The handling of laboratory instruments, equipment, and research literatures
- 6 先行研究のサーベイ/Performing literature searches
- 7 研究場所の確保・生活の場との分離
/Securing research space and keeping this separate from living space
- 8 その他(具体的に)/Other (please specify)
[]

Q12_2 あなたは、週末や帰宅後等、この1か月にどの程度自宅で仕事をしましたか?以下の中からお選びください。
/Please indicate how frequently you work at home per month, including both weekdays and weekends, by selecting only one item below:

- 1 0日/Not at all
- 2 10日未満/Less than 10 days
- 3 10日以上20日未満/Over 10 days to less than 20 days
- 4 20日以上30日未満/Over 20 days to less than 30 days
- 5 毎日/Every day

Q12_2_1 自宅で仕事をした際の、1日あたりの仕事の平均時間を教えてください。/Please write the average number of hour(s) you work at home per day in the parentheses below

- 1 0.5
- 2 1
- 3 2
- 4 3
- 5 4
- 6 5
- 7 6

- 8 7
- 9 8
- 10 9
- 11 10以上/more than 10

Q12_2_2 自宅で仕事をする事情(理由)をお聞かせ下さい。(いくつでも)

/Please indicate the reasons and circumstances that make you work at home
(Select as many as applicable)

- 1 育児のため/Child rearing responsibility
- 2 介護のため/Elder care responsibility
- 3 残業として/Overtime work
- 4 その他/Other

[]

Q12_3 在宅勤務制度が導入された場合、あなたは利用する可能性がありますか？ もしくは、ご自身の育児・介護期などにこの制度があった場合、利用したと思いますか？

/How likely are you to take advantage of the telecommuting system if it were implemented?
Would you have used the telecommuting system if it had been available when you had child rearing or elder care responsibilities?

- 1 制度が導入されれば、利用する可能性がある
/Highly likely to use telecommuting if available
- 2 これまでに制度があれば利用したが、今後は利用する可能性はない
/Would have used telecommuting if it was available
- 3 利用の可能性はないが、制度の導入には賛成である
/Support telecommuting despite having no plan of using it
- 4 在宅勤務制度は必要ない/Telecommuting is not needed
- 5 どちらとも言えない/Neither approve nor disapprove

Q12_3_1 「利用する」「(制度があれば)利用した」と回答した方にお尋ねします。どのような際に利用が考えられますか(考えられましたか)？ 具体的に教えてください。/This question is for people who replied, “Highly likely to use…” or “Would have used…” the system in the above question. Please describe the specific circumstances under which you would consider (or would have considered) using the telecommuting system.

[]

- 九州大学では、2017年に配偶者帯同雇用制度および配偶者同行休業制度が導入されました。

これらの施策にかかわる以下の設問にお答えください。

/At Kyushu University, the spouse employment system as well as the spouse accompanied holiday system have been introduced in 2017. This section concerns policies related to these systems.

Q13 上記の制度の導入について御存知でしたか？

/Are you aware of the above two systems concerning your spouse?

- 1 両方、知っていた/Aware of both systems
- 2 配偶者帯同雇用制度のみ知っていた
/Aware only of the spouse employment system
- 3 配偶者同行休業制度のみ知っていた
/Aware only of the spouse accompanied holiday system
- 4 両方、知らなかった/Aware of neither system

Q13_1 御存知の方にお尋ねします。どのようにお知りになりましたか?/For those aware of the abovementioned systems, how did you learn about them?

- 1 新聞/Newspaper
- 2 九大広報/Kyudai-koho (Kyushu University quarterly publication)
- 3 男女共同参画推進室の発行物
/Publications issued by the Office for Promotion of Gender Equality
- 4 男女共同参画推進室のHP
/The Office for Promotion of Gender Equality homepage (website)
- 5 九州大学の教職員からの情報/Colleagues
- 6 その他/Other
[]

Q13_2 配偶者のいらっしゃる方にお尋ねします。現在の配偶者との同居についてお聞かせください。/For those who have a spouse, please indicate the most appropriate living arrangement from the following.

- 1 同居している/Living with a spouse
- 2 仕事の都合で、同居していない
/Not living with a spouse because of work
- 3 仕事以外の都合で、同居していない
/Not living with a spouse for reasons other than work.

Q13_2_1 配偶者と同居をする為の求職活動の有無についてお聞かせください。/This question concerns those who do not live with a spouse because of work. Have you or your spouse attempted to search for employment in order to find a more agreeable arrangement for living together?

- 1 現在、配偶者が私と同居するために求職活動をしている
/Currently, my spouse is looking for employment in order to live with me
- 2 現在、私が配偶者と同居するために求職活動をしている。
/Currently, I am looking for employment in order to live with my spouse
- 3 現在、求職活動をしていないが、いずれはどちらかが求職活動をすると思う。
/Currently, we are NOT looking for employment, but one of us eventually will
- 4 以前は、一方が求職活動をしていたが、現在はしていない。
/One of us previously looked for employment but not anymore
- 5 双方が、同居のために求職活動はしない。
/Neither of us will look for employment in order to live together
- 6 その他/Other
[]

■ 男女共同参画推進室の最近の活動についてお尋ねします。

/This section concerns questions regarding recent endeavors of the Office for Promotion of Gender Equality at Kyushu University.

Q14 2016年春に全教職員に配布された出産・育児および介護に関わるハンドブックを御存知ですか？

/You may be aware that the guidebook for child birth, child rearing, and elder care has been distributed to all faculty in spring of 2016. Please indicate your evaluation of the guidebook by selecting the most appropriate item below.

- 1 大変参考になった/Very helpful
- 2 参考になった/Helpful
- 3 参考にならなかった/Not helpful
- 4 届いたが読んでいない/Received but never read the guidebook
- 5 届いていない/Did not receive the guidebook

■ 出産・育児および介護に関わるハンドブック

/The guidebook for child birth, child rearing, and elder care



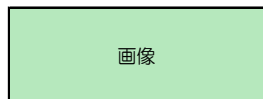
Q15 男女共同参画推進室が発行しているダイバーシティニュース(3か月に1回発行)について御存知ですか。

/Are you familiar with the Diversity News published once every three months?

- 1 毎回読んでいる/Read every time
- 2 時々読んでいる/Read sometimes
- 3 届いているが、読んだことがない。
/Received but have never read the publication
- 4 届いていない、もしくは見たことがない
/Never received or never seen the publication

■ ダイバーシティニュース

/The Diversity News



- Q16 男女共同参画推進室が実施した下記のセミナーについて、参加されたもの、ご存じのものをお聞かせください。
/Please indicate the seminars you have attended or are aware of by selecting from the following options.(それぞれひとつずつ)/(Select one for each.)

		1	2	3
→ 回答方向		/ 参 A 加 t し t た e n d e d	b a / 知 参 u t N つ 加 t t e て し e v い て a n e る い w d r ない a e い r d が e	a 知 w ら a ない r い e / N o t
Q16_1	英語論文執筆、もしくは英語プレゼンテーションセミナー (講師:小野義正氏、川上倫子氏)/Scientific writing or presentation (Lecturers: Yoshimasa Ono and Rinko Kawakami)	○	○	○
Q16_2	ダイバーシティ推進トップセミナー (講師:原山優子氏、クラセ・シャナオン氏、山ロー男氏)/Diversity (Lecturers: Yuko Harayama, Krasae Chanawongse and Kazuo Yamaguchi)	○	○	○
Q16_3	女性研究者エンカレッジメントセミナー (講師:井上真理氏、三浦佳子氏)/Motivational seminars for women researchers (Lecturers: Mari Inoue and Keiko Miura)	○	○	○

- Q17 2015年度からセンター試験時に、本学の教職員を対象に「一時託児サービス」を実施しました。今後も継続したほうがよいと思われませんか?/We have provided a temporary childcare service for our faculty and staff during the National Center Test since the 2015 academic year. Should this service continue?

- 1 利用する可能性があり、継続したほうがよい
/Planning to use, so should continue
- 2 利用する予定はないが、継続したほうがよい
/Not planning to use, but should continue
- 3 継続は必要ない/Not needed
- 4 どちらとも言えない/Undecided/decline to state

- Q18 2015年度から出産・育児による中断から復帰した研究者を対象に、研究費を支援する「出産・育児復帰者支援」を実施しました。今後も継続したほうがよいと思われませんか?

/Since 2015, a special research fund for researchers returning to work after maternity leave due to child birth or child rearing responsibility has been provided with the "after maternity leave funding program." Should this program, specifically aimed toward this group, continue?

- 1 利用する可能性があり、継続したほうがよい
/Planning to use, so should continue
- 2 利用はしないが、継続したほうがよい
/Not planning to use, but should continue
- 3 継続は必要ない/Not needed
- 4 どちらとも言えない/Undecided/decline to state

Q19 2015年度以降、あなたが所属する部局で実施された男女共同参画推進室主催のFDは役に立ちましたか？
/Have you participated in the faculty development endeavors organized by the Office for Promotion of Gender Equality for your department since the 2015 academic year? If so, were the programs helpful?

- 1 参加して参考になった/Participated and helpful
- 2 参加したが、参考にならなかった/Participated but NOT helpful
- 3 参加したが、どちらとも言えない/Participated but not sure
- 4 参加していない/Did not participate
- 5 開催されていない/Programs not organized for my department

Q19_1 参加された方にお尋ねします。参加された具体的な感想をお聞かせください。
/For those who participated, please provide us constructive feedback below.

[]

- 以下の設問からは、九州大学の研究・育児・介護等支援についてお尋ねします。
/The following questions are about support by Kyushu University for research, childcare and nursing care.

Q20 あなたは、九州大学が提供する下記の研究支援制度を利用したことがありますか。(いくつでも)
/Have you ever used the following research support systems provided by Kyushu University?
(Select as many as applicable)

- 1 研究補助者雇用支援
/Employment support for research assistants
- 2 教授・准教授育児期支援
/Childcare support for professors and associate professors
- 3 科研費獲得セミナー
/Seminar on obtaining Grants-in-Aid for Scientific Research
- 4 外国語校閲経費支援
/English/Japanese proofreading support
- 5 国際学会派遣支援
/Support for sending researchers to international academic meetings
- 6 スキルアップセミナー(英語論文執筆・プレゼンテーション等)
/Seminars on improving skills (e.g., English paper writing or presentation skills)
- 7 利用したことはない
/Have never used such research support systems

Q21 最後に、九州大学の男女共同参画の推進についてご意見をお聞かせください。
/Finally, please provide your comments on Kyushu University's gender equality promotion.
[]

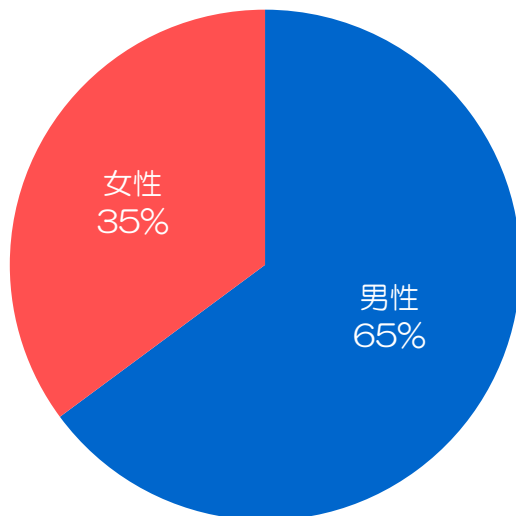
- 参照:九州大学男女共同参画推進室HP
Reference: Office for the Promotion of Gender Equality Website
<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/index.php>

回 答 結 果

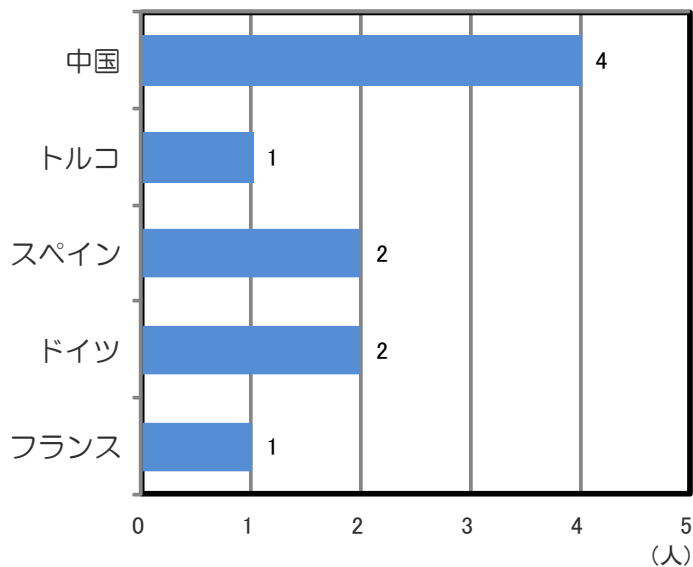
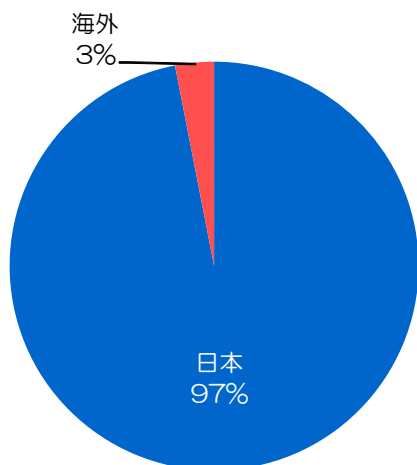
(単純集計)

—研究者対象—

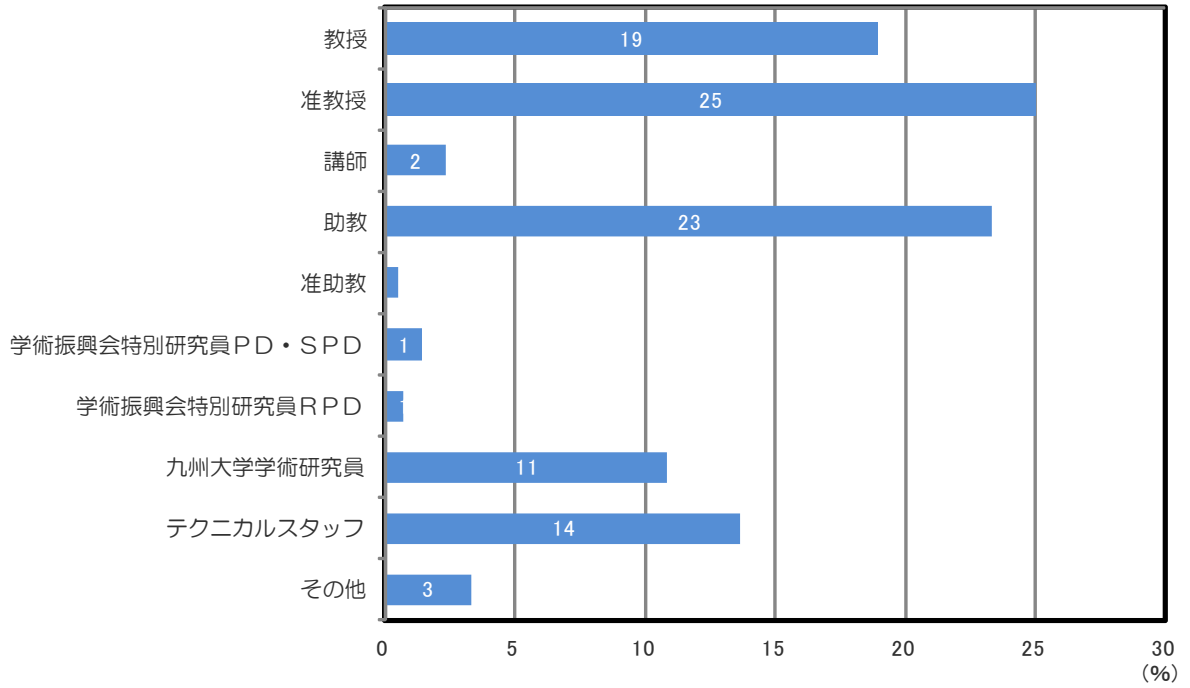
- 性別は、「男性」が65%、「女性」が35%である。



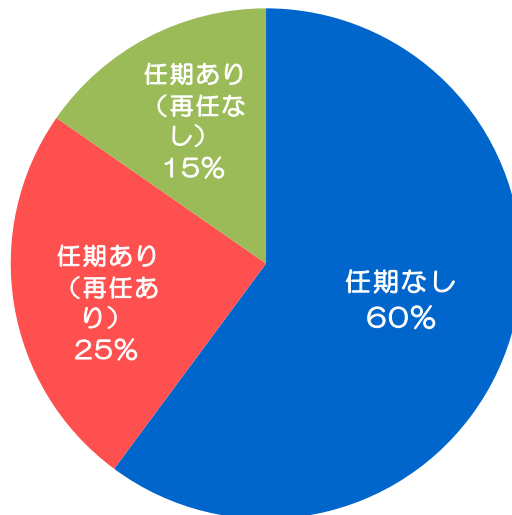
- 国籍は、「日本」が97%、「外国」は3%であり、「中国」4人が最も多い。



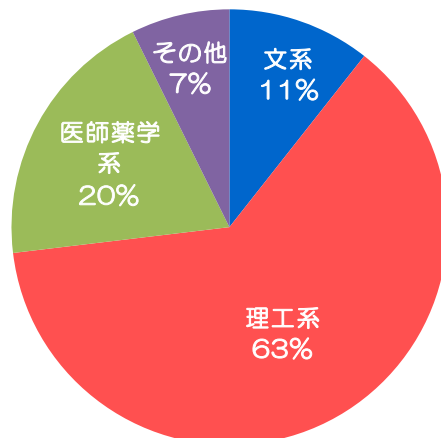
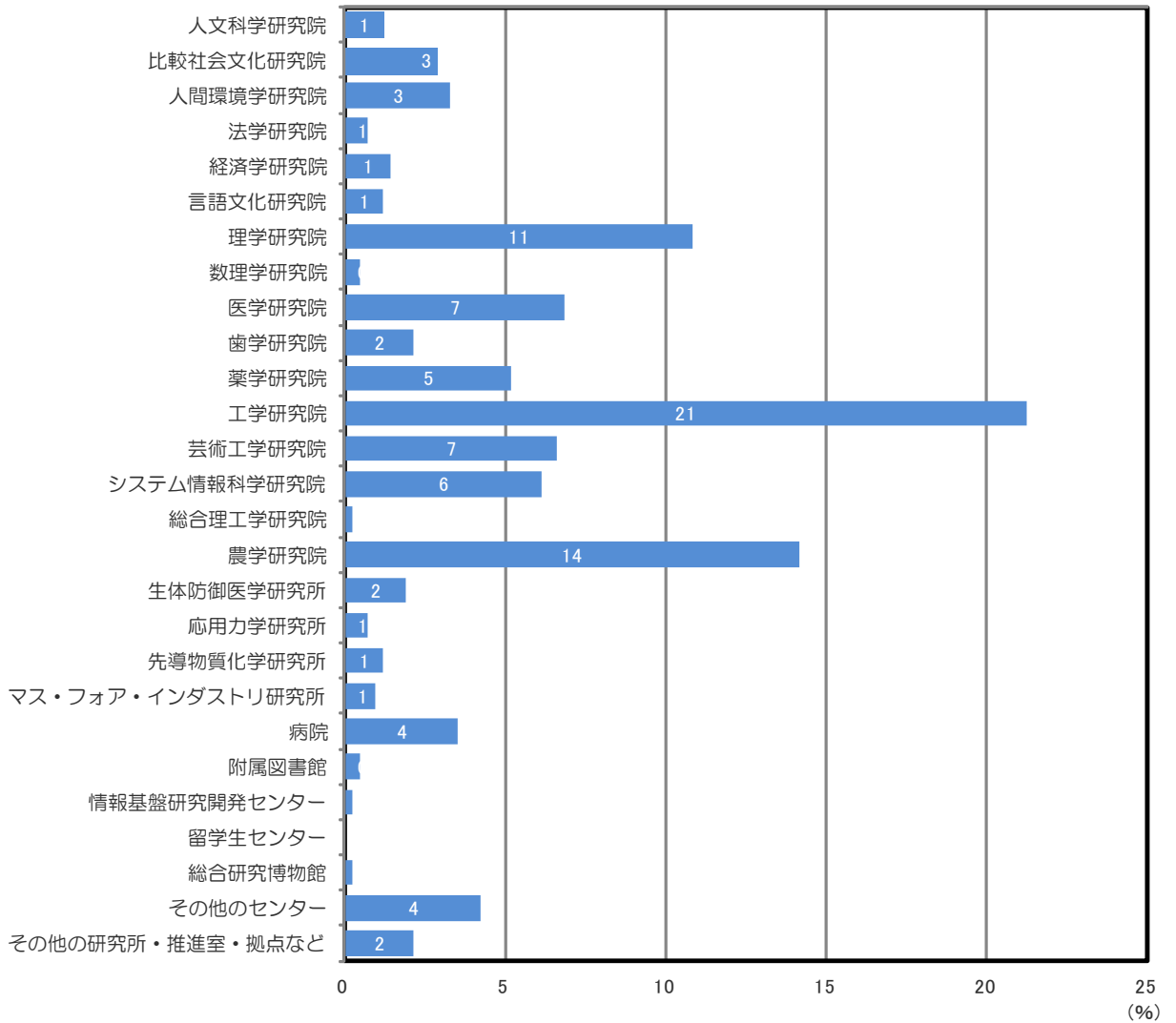
■ 職位は、「准教授」25%と最も多く、次いで「助教」23%、「教授」19%である。



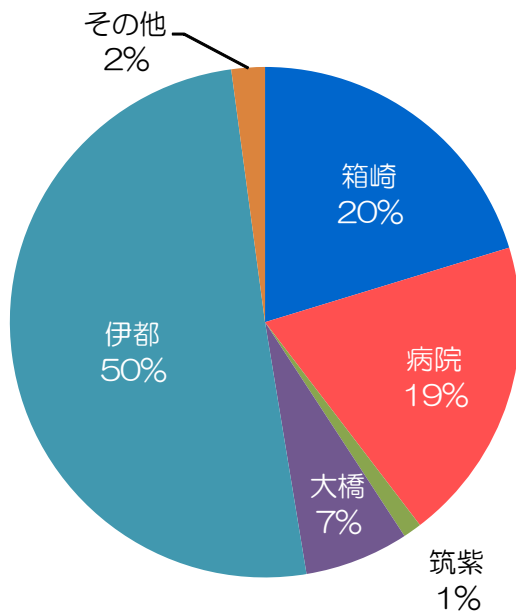
■ 任期の有無は、「任期なし」が60%、「任期あり（再任あり）」が25%、「任期あり（再任なし）」15%である。



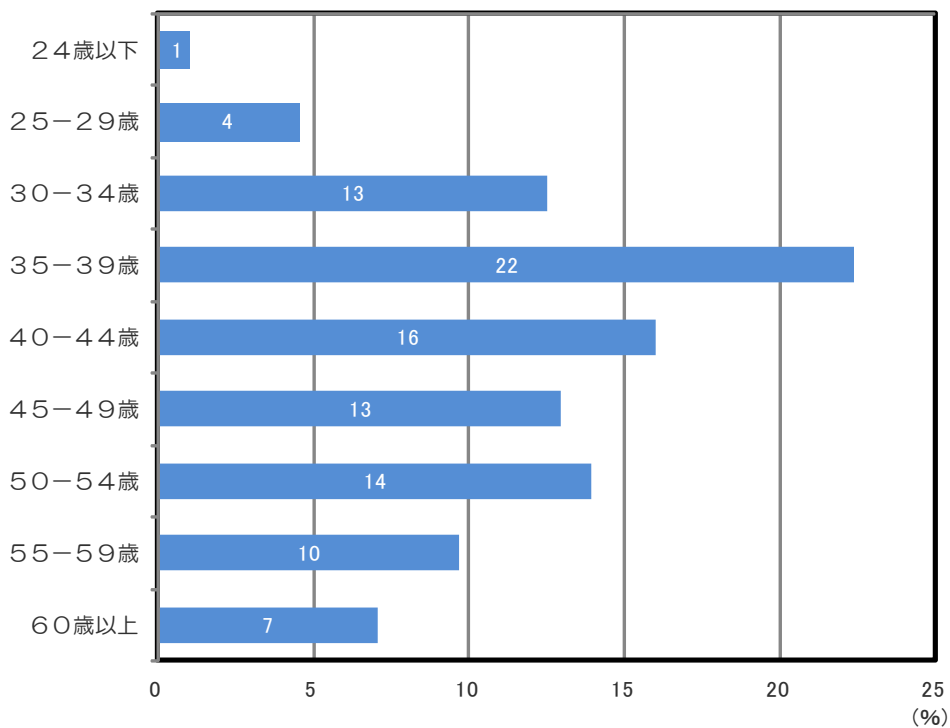
■ 所属部局は、「工学研究院」21%、「農学研究院」14%、「理学研究院」11%を中心とした「理工系」が6割以上を占め、「医師薬学系」が19%、「文系」は10%である。



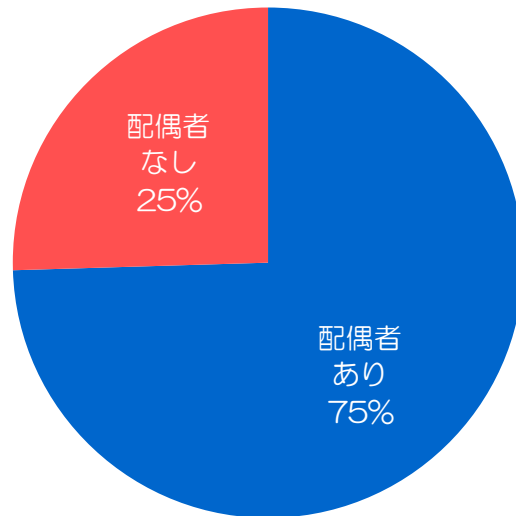
■ 所属キャンパスは、「伊都」50%、次いで「箱崎」20%、「病院」19%である。



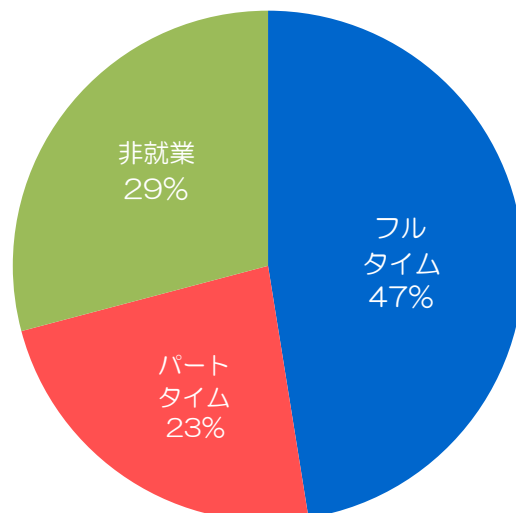
■ 年齢は、30代後半が22%を占め最も多く、30代と40代が64%を占める。



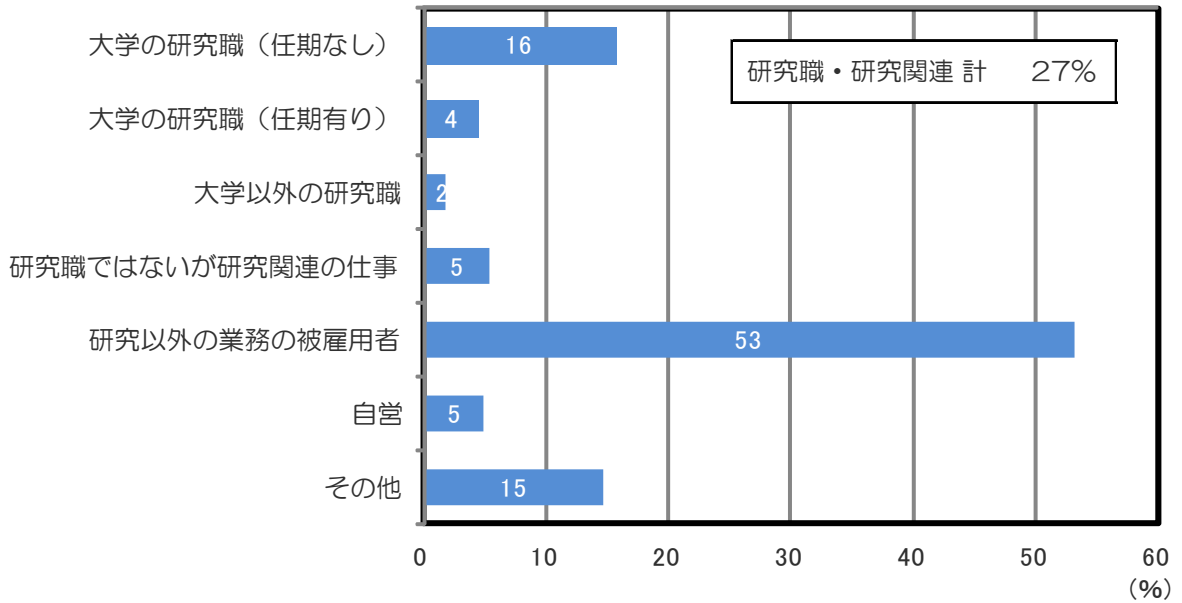
- 回答者全体の内、配偶者がいる研究者は75%である。



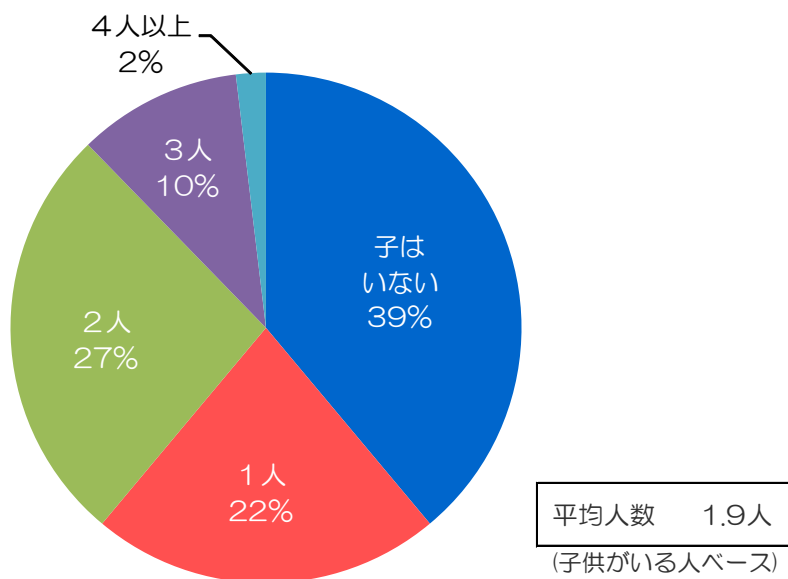
- 就業している配偶者の内、「フルタイム」は47%、「パートタイム」と合わせると70%が就業している。



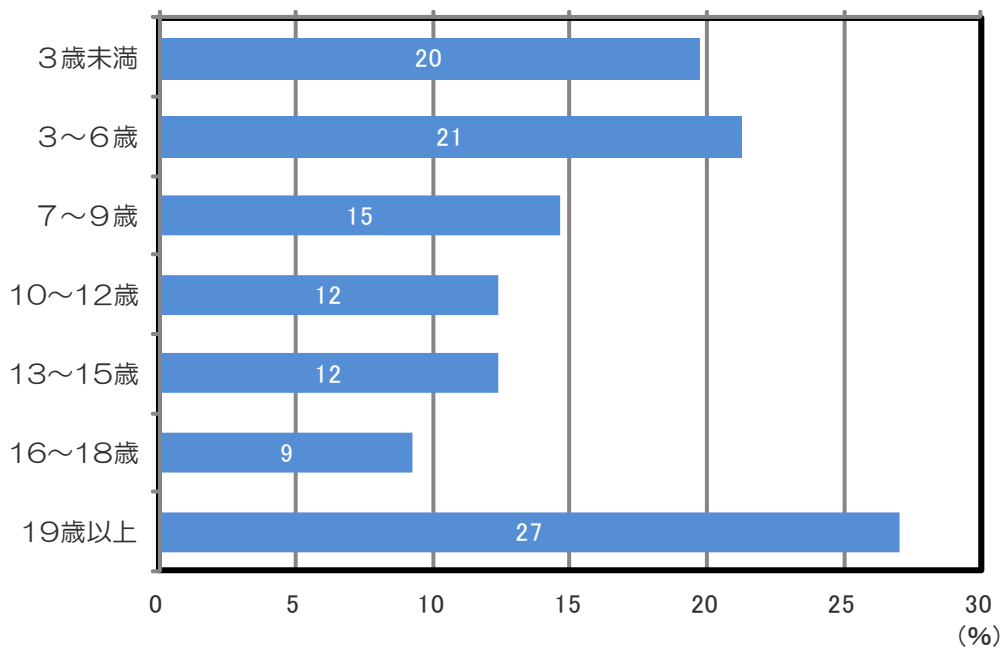
- 就業している配偶者の内、「研究職・研究関連職」に従事している配偶者は27%を占める。「研究以外の業務の被雇用者」が53%である。



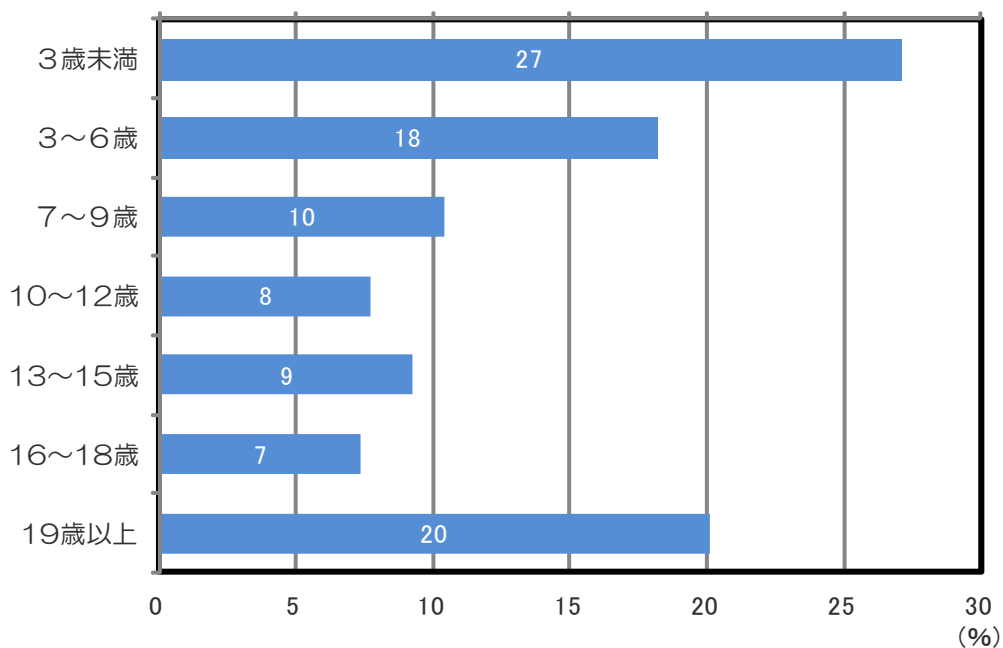
- 回答者全体の内、子供がいる研究者は59%、平均の子供の人数は1.9人である。「1人」または「2人」が49%を占める。



■ 子どもがいる研究者の内、「3歳未満」「3～6歳」の未就学児がいる研究者が各20%、21%である。



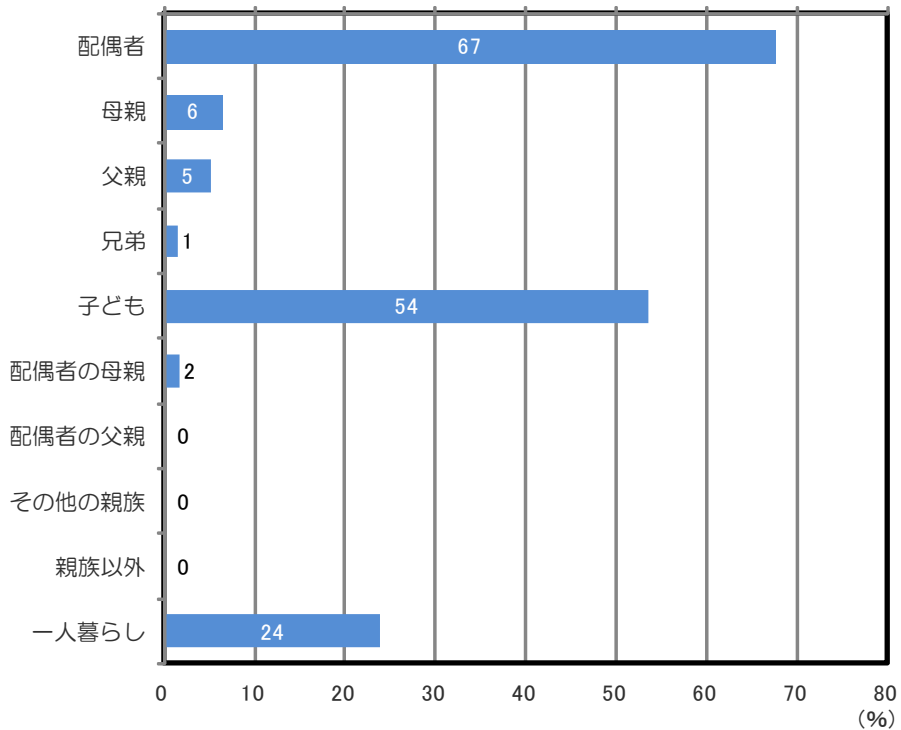
■ 子供がいる研究者の内、末子年齢は「3歳未満」が27%、「3～6歳」が18%、計45%は未就学児が末子である。



Q8 同居家族（複数回答可）

N=424

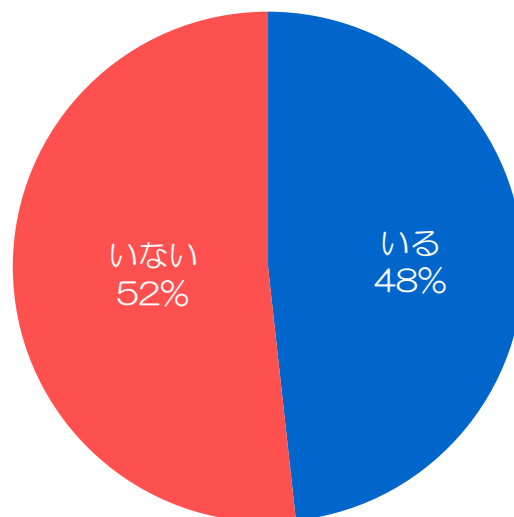
■ 回答者全体の内、子供と同居している研究者は54%、母親（配偶者の母親含む）と同居している研究者は8%、父親と同居している研究者は5%である。



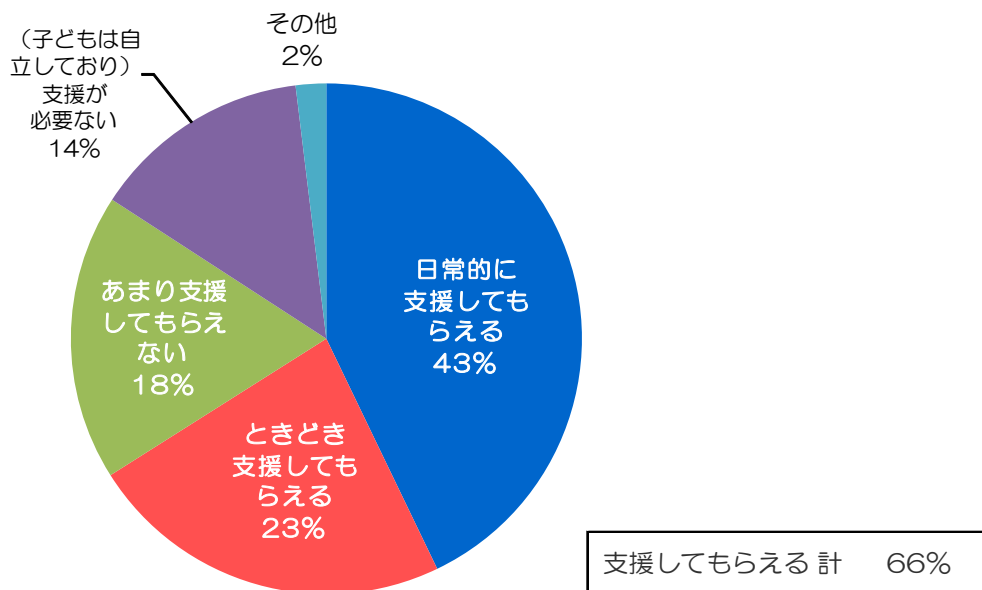
Q9 近隣居住の親族

N=259

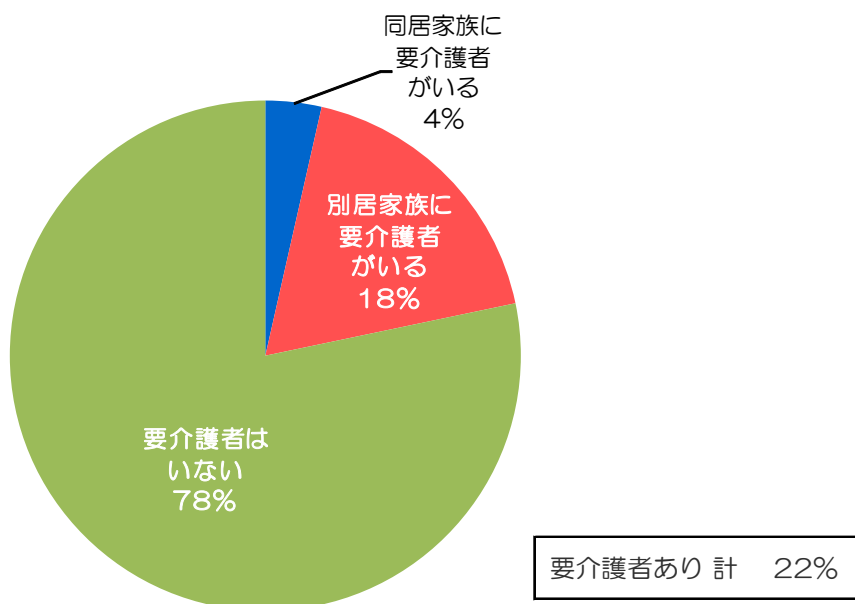
■ 子どもがいる研究者の内、近所に親族が住んでいる研究者は48%である。



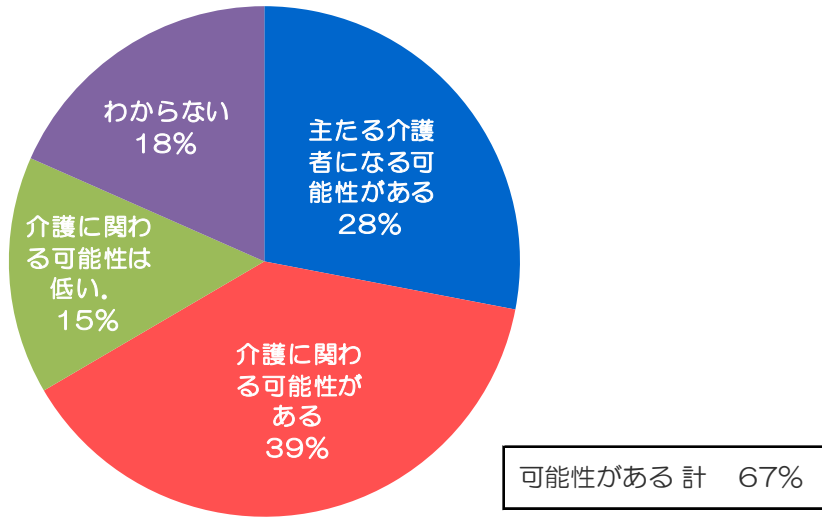
■ 子供がいる研究者の内、本人が仕事や病気などの時の配偶者や親族から子供の世話の支援についてみると、「日常的に支援」が43%、「時々支援」を合わせると計66%である。一方で「あまり支援してもらえない」が18%である。



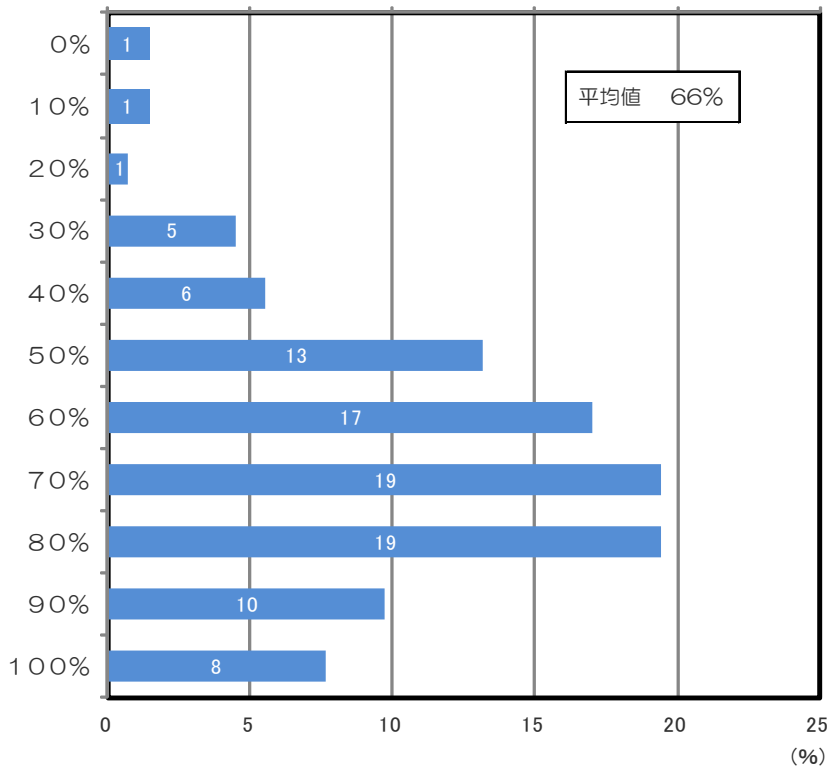
■ 回答者全体の内、要介護者と同居している研究者は4%、別居でいる研究者は18%で、計22%が要介護者を抱えている。



■ 要介護者がいない78%の研究者の内、「将来的に介護者になる可能性がある」は67%である。



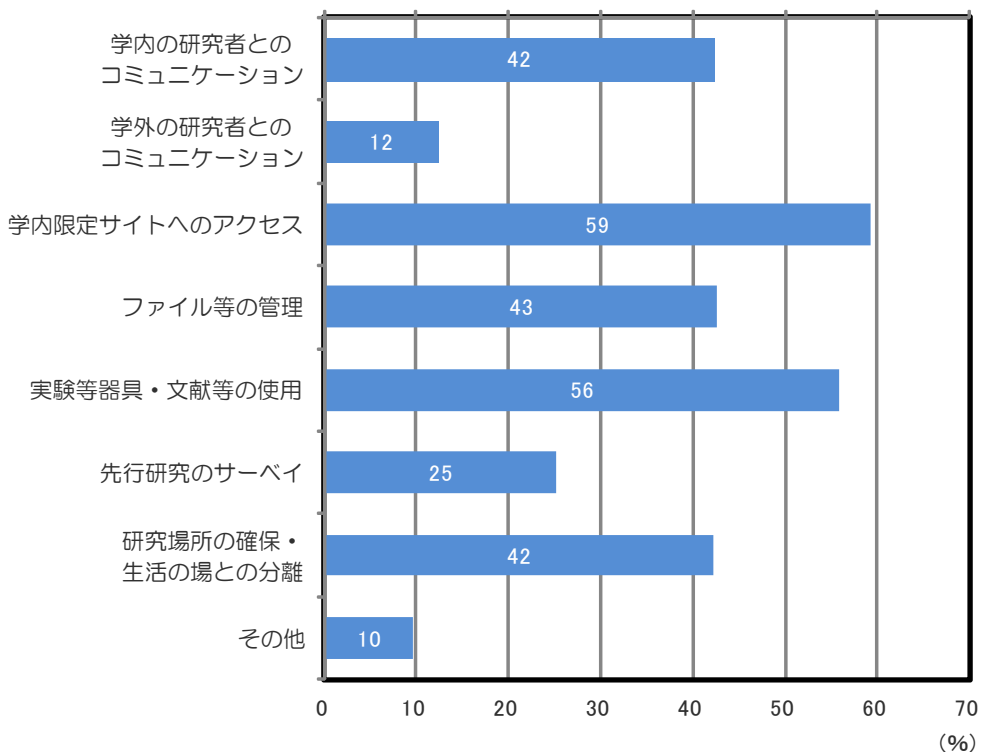
■ 子供または要介護者がいる研究者の内、育児や介護期の教育・研究状況は、「70%」「80%」とする者が各19%であり、「50%」以下とする者が27%である。平均は「66%」である。



Q12.1 自宅での仕事時に不便・制約に感じること（複数回答可）

N=424

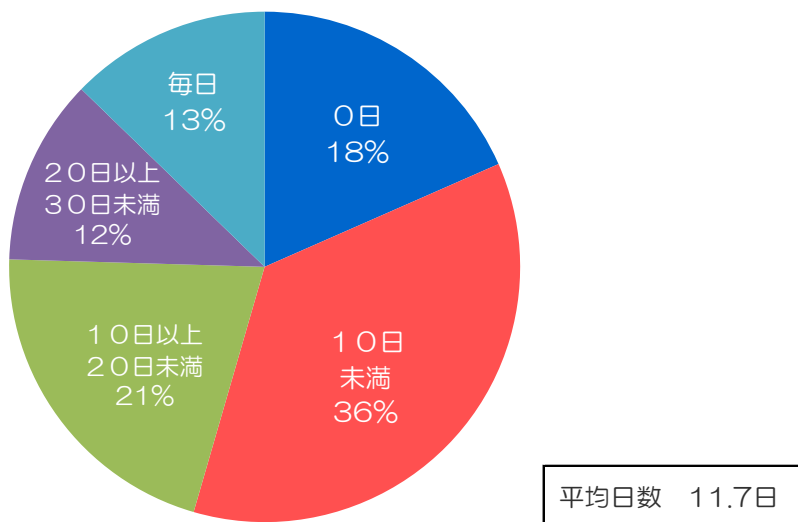
■ 自宅での仕事時に「不便・制約を感じる」については、「学内限定サイトへのアクセス」が59%、次いで「実験等器具・文献の使用」である。5項目について40~60%の研究者が「不便・制約がある」と感じている。



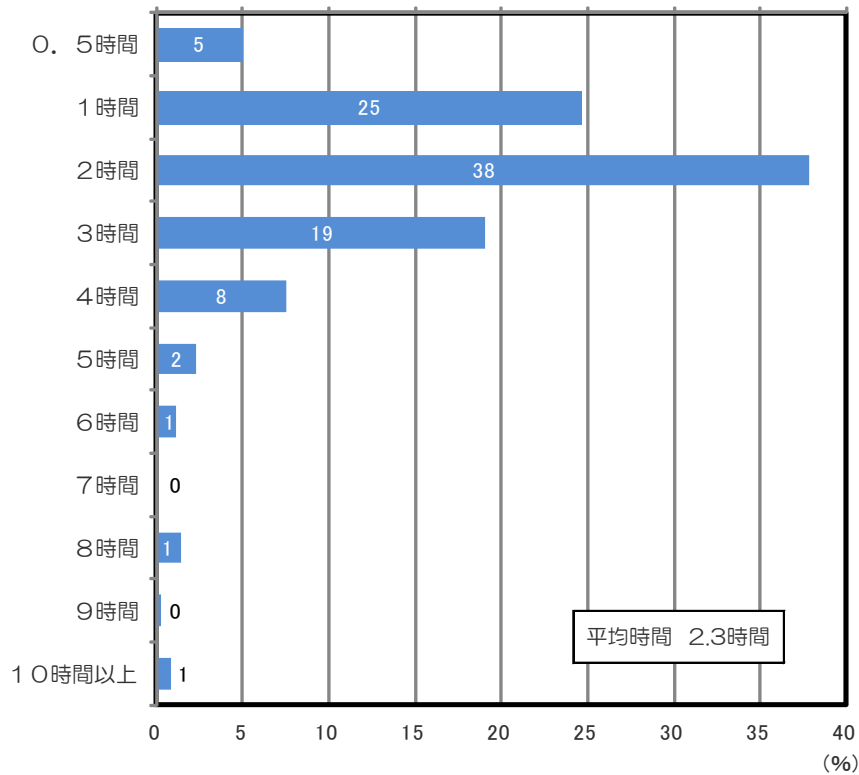
Q12.2 週末と帰宅後の仕事の1か月の日数

N=424

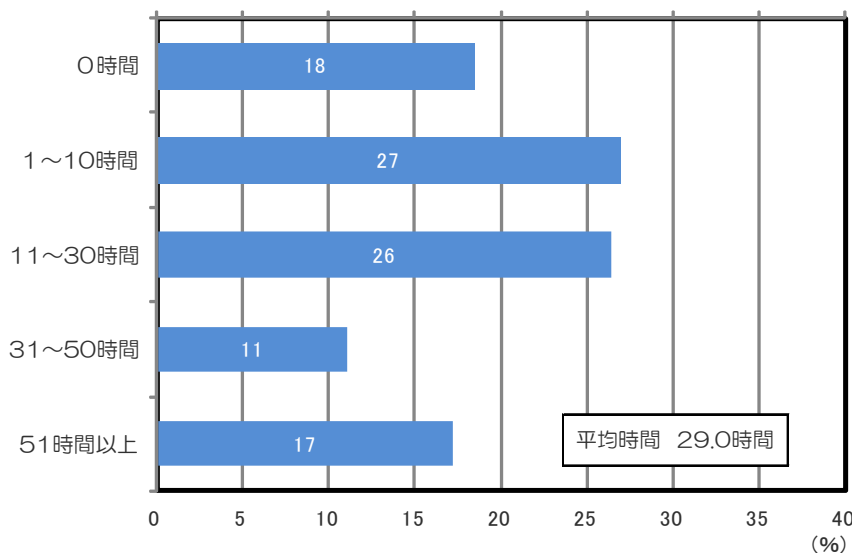
■ 1か月の間に自宅で仕事をしている日数は研究者によってバラつきがあり、「0日」18%の一方で「毎日」が13%である。平均では11.7日である。



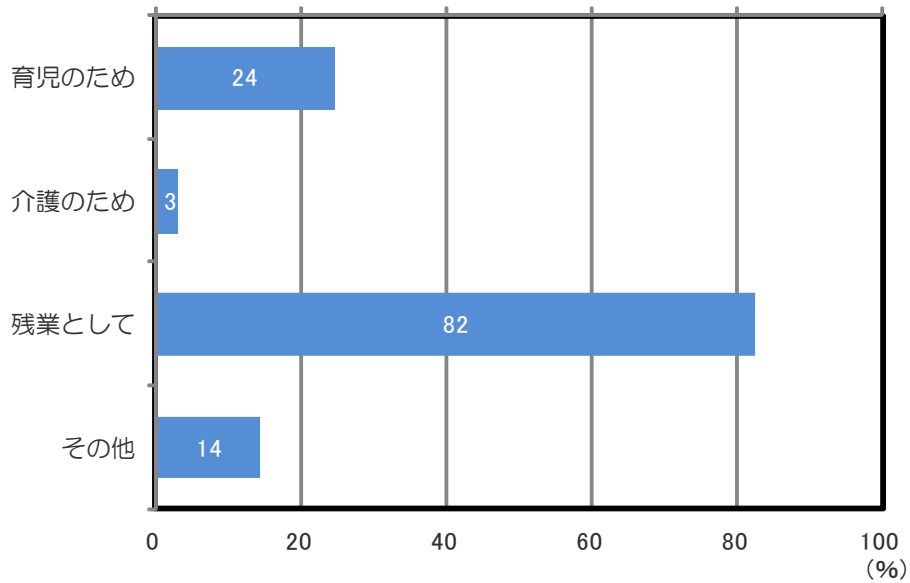
■ 自宅で仕事をしている研究者の内、1日当たり「2時間」仕事をしている研究者が38%である。平均では2.3時間自宅で仕事をしている。



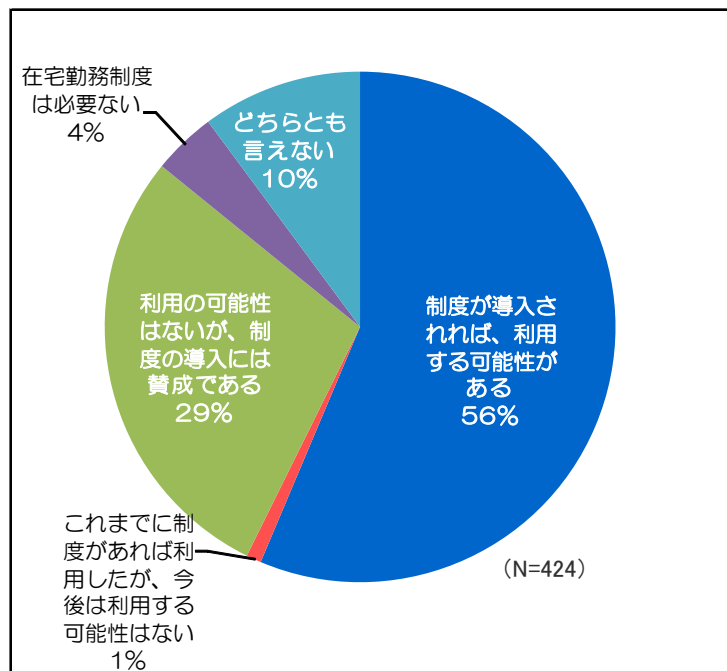
■ 回答者全体の内、日数×1日当たりの時間による月間の仕事量は「1～10時間」「11～30時間」が各々27%、26%であり、平均では29時間である。月間50時間を超える研究者が17%である。



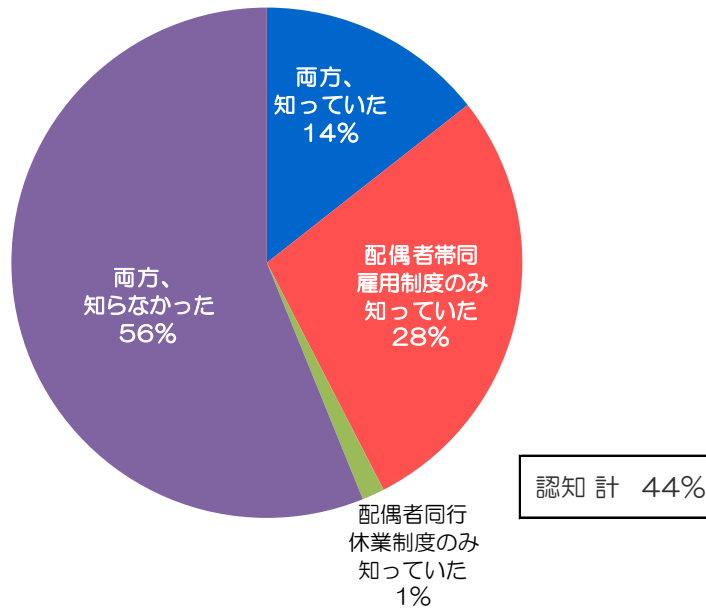
■ 自宅で仕事をする研究者の内、その事情・理由としては「残業として」が82%と最も多く、次いで「育児のため」が24%、「介護のため」は3%である。



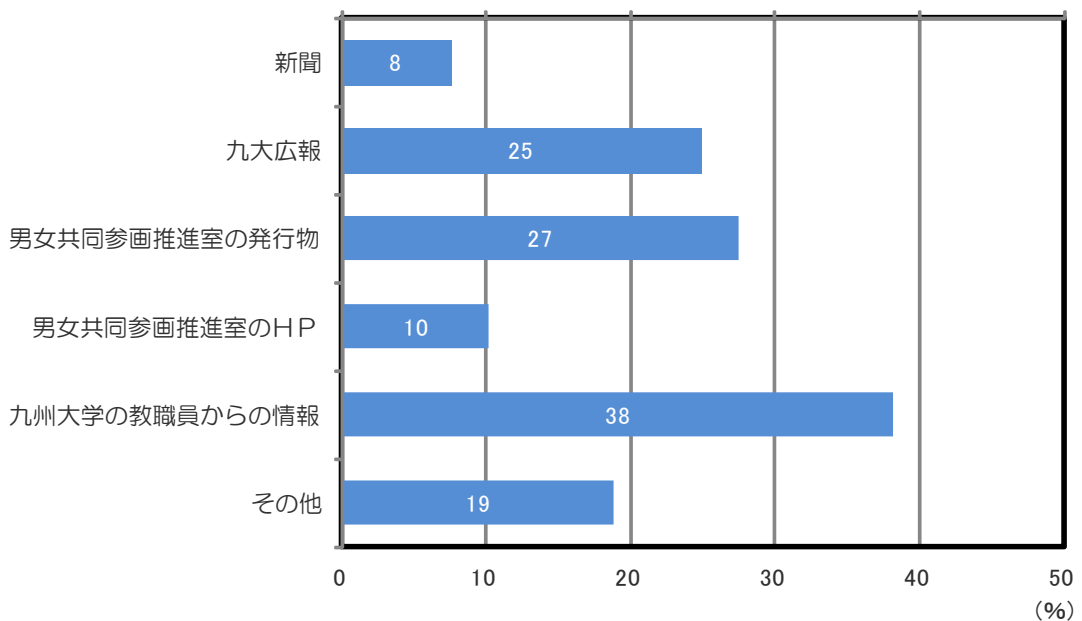
■ 回答者全体の内、「在宅勤務制度」が導入された場合、「利用する可能性がある」は56%であり、「利用はしないが導入には賛成」が29%である。



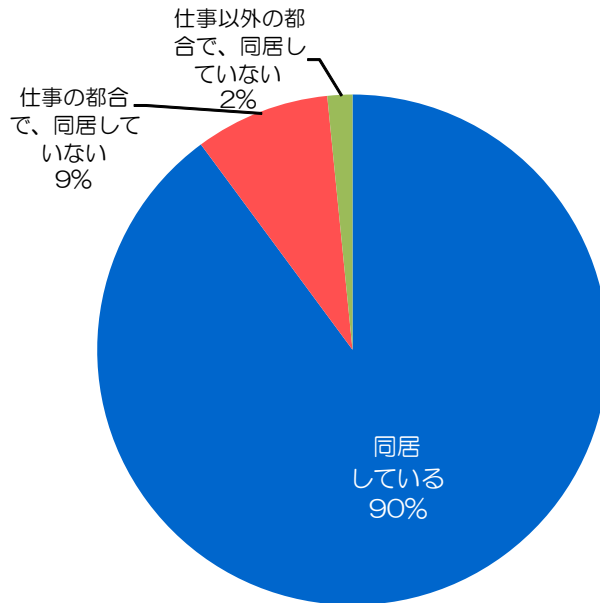
■ 回答者全体の内、「帯同雇用制度」の認知度は42%、「同行休業制度」は15%である。「両方、知らなかった」と回答した研究者が56%である。



■ いずれかの制度を「知っていた」と回答した者の内、認知経路としては「教職員からの情報」が38%と最も多く、次いで「男女共同参画推進室の発行物」「九大広報」が各々27%、25%である。



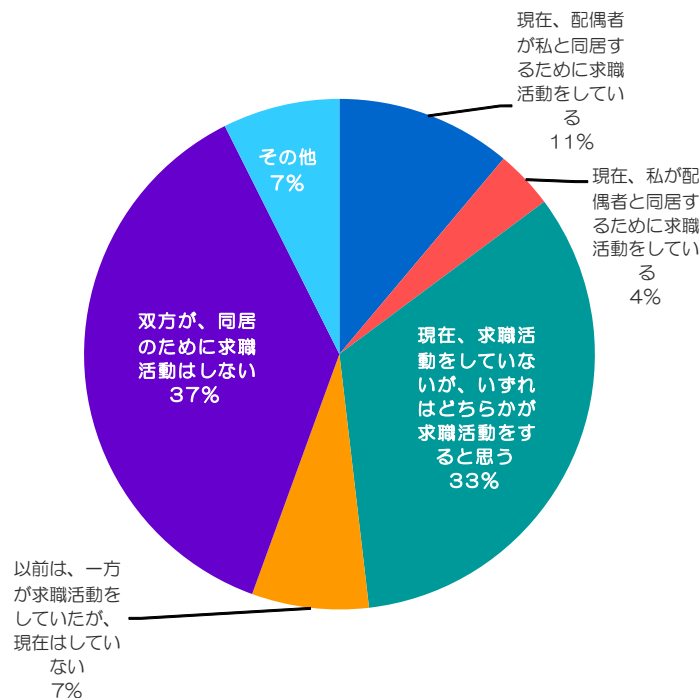
■ 配偶者がいる回答者の内、「配偶者と同居していない」は11%である。その内「仕事の都合」が81%である。



Q13_2_1 配偶者と同居するための求職活動

N=27

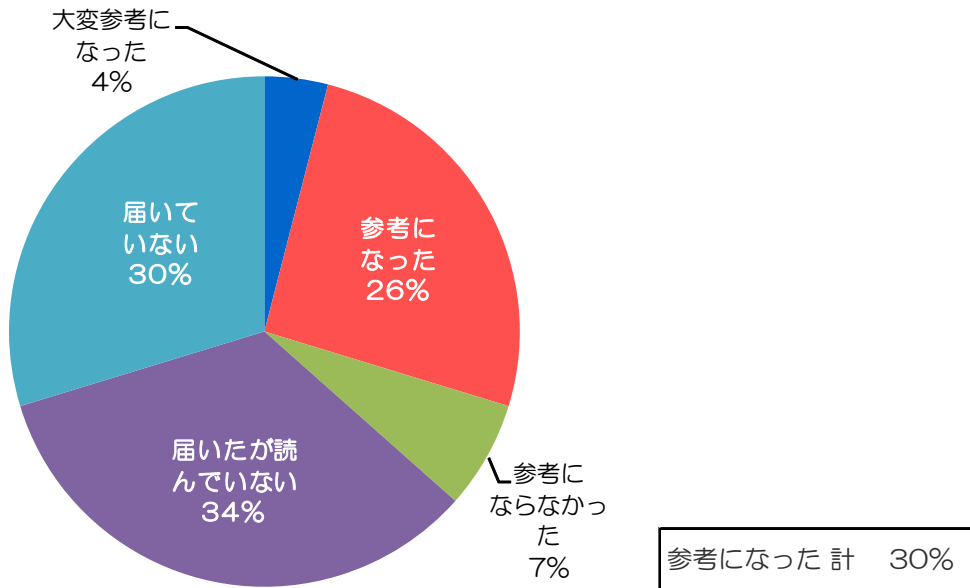
■ 「仕事の都合で同居していない」研究者27人の内、「本人または配偶者が求職活動している」は15%(4人)、「いずれどちらかが求職活動をすると思う」は33%(9人)、「同居のために求職活動はしない」は37%(10人)である。



Q14 「出産・育児および介護に関わるハンドブック」の閲読状況

N=424

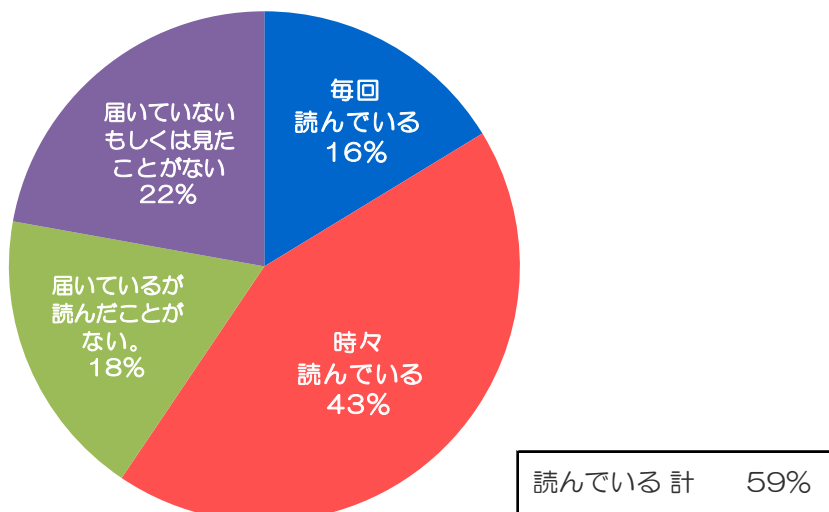
■ 回答者全体の内、「出産・育児および介護に関わるハンドブック」の到達率は70%、閲読率は37%である。「大変参考になった」「参考になった」は計30%である。



Q15 「ダイバーシティニュース」の閲読状況

N=424

■ 回答者全体の内、「ダイバーシティニュース」の到達率は78%、閲読率は59%。「毎回読んでいる」は16%である。



Q16 セミナー参加状況

N=424

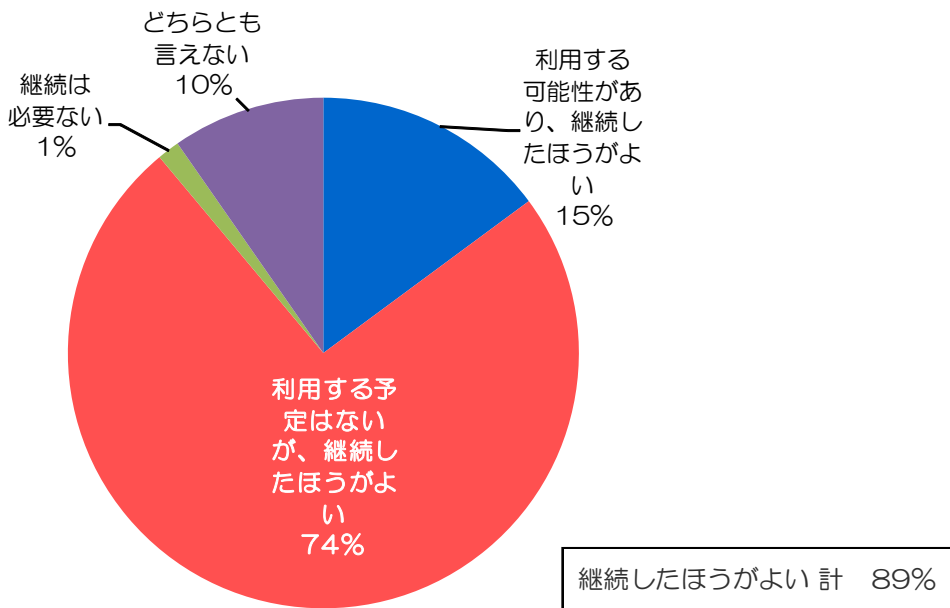
■ 回答者全体の内、男女共同参画推進室が実施したセミナーへの参加率は5%ないし2%であり、認知度は28%から52%で、「英語論文執筆、英語プレゼンテーションセミナー」の認知度が最も高い。

	n=	参加した	参加していないが知っている	知らない	認知計 (%)
英語論文執筆、英語プレゼンテーションのセミナー	424	5	47	48	52
ダイバーシティ推進トップセミナー	424	2	26	72	28
女性研究者エンカレッジメントセミナー	149	5	39	56	34

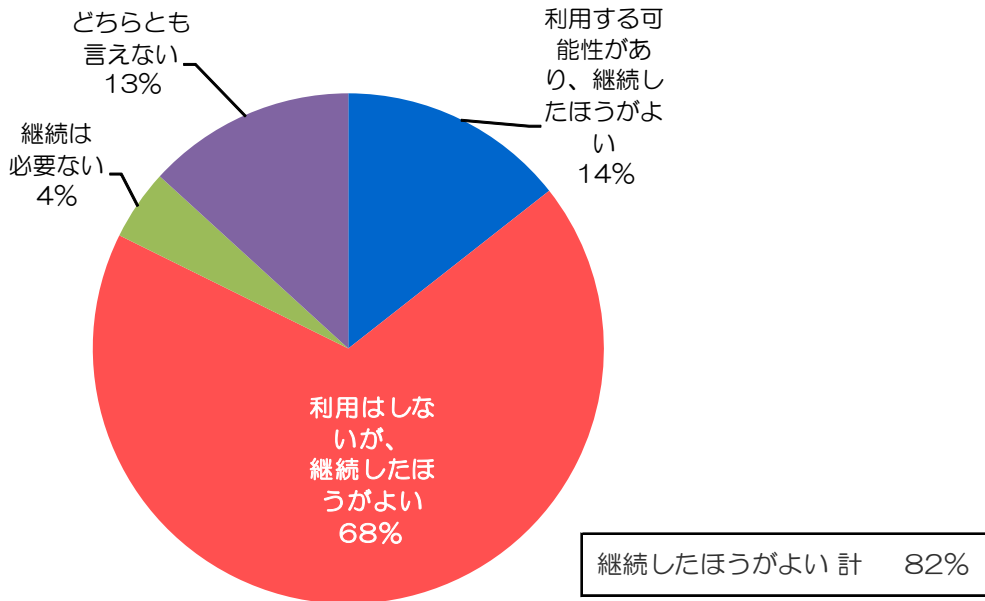
Q17 「センター託児」の継続意向

N=424

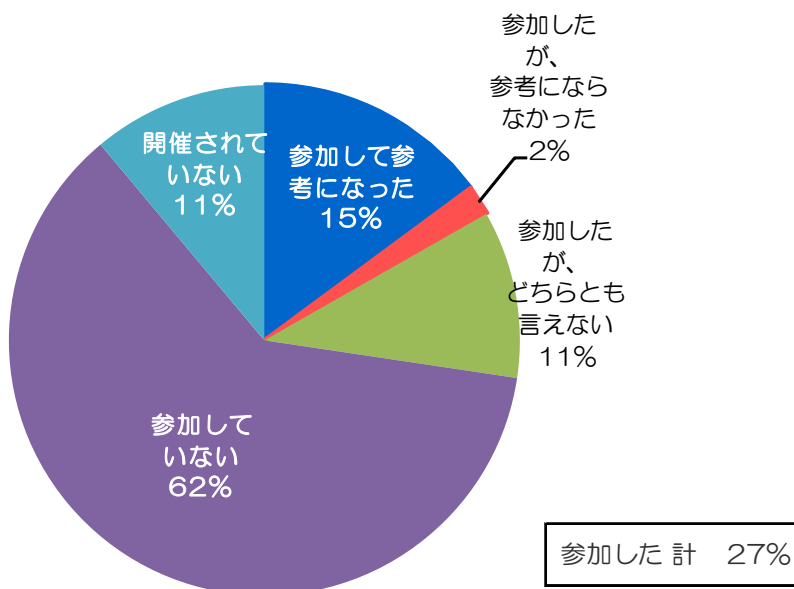
■ センター試験時の「一時託児サービス」については、「利用予定はないが継続したほうがよい」が74%である。「利用する可能性がある」は15%であり、継続意向者は計89%である。



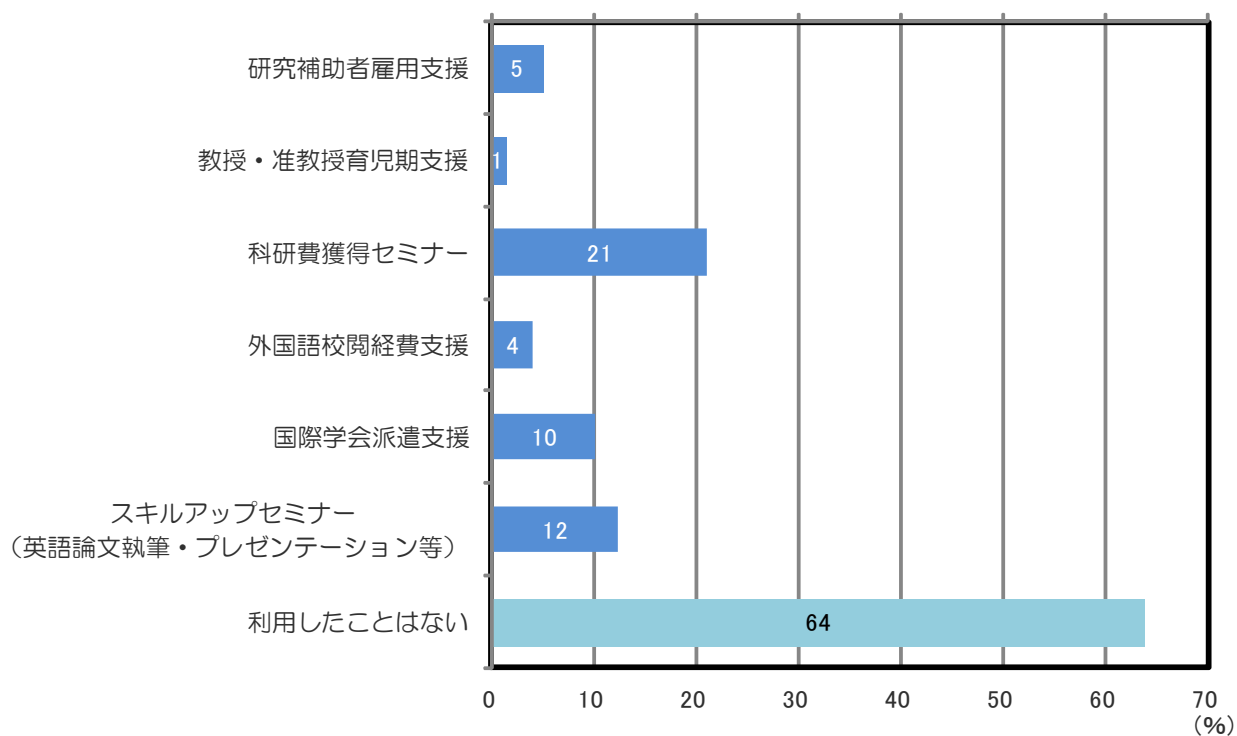
■ 「出産・育児復帰者支援」については、「利用予定はないが継続した方がよい」が68%と最も多い。「利用する可能性がある」は14%であり、継続意向者は計82%である。



■ 回答者全体の内、所属部署で実施された「FD」に参加した研究者は28%である。参加した者の内、「参考になった」評価は54%。「どちらとも言えない」「参考にならなかった」が合わせて46%である。







■九州大学が提供する「研究支援制度」の内、利用経験率が最も高いのは「科研費獲得セミナー」で21%、次いで「スキルアップセミナー」12%である。いずれも「利用したことがない」が64%である。



回答結果 (クロス集計表)

—研究者対象—

比率	N=30以上で
	全体+10%以上
	全体+5%以上
	全体-5%以下
	全体-10%以下

【分析結果概要】

1. 育児・介護期の教育・研究状況

- 子供または要介護者がいる研究者について、教育・研究の十分な状況を100%とすると、**育児・介護期の研究の進捗状況**は研究者によってバラつきがある。「60%~80%」と回答した研究者が多いものの、平均では66%である。女性研究者の方が相対的に低く61%である。子供が3人いる研究者(60%)も低い。一方、要介護者がいる研究者(71~72%)よりも要介護者がいない研究者の方が低い(64%)である。【p40参照】

2. 自宅での仕事について

- 週末や帰宅後の仕事**は平均で月間11.7日であり、男性で13.4日、女性で8.7日である。教授・准教授は15~16日、助教は12日、学術研究員は9日である。テクニカルスタッフの約70%は「自宅での仕事は0日」と回答している。所属部局別には、文系は平均18日、医師薬学系は10日である。【p41】
- 自宅仕事での**1日あたりの時間**は1~3時間が多く、平均では2.3時間。教授(2.8時間)と文系(2.9時間)が長い。男性は2.4時間、女性は2.1時間である。【p42】
- 月間トータルの自宅での仕事量**としては、0時間:18%、1~10時間:27%、11~30時間:26%、31~50時間:11%、51時間以上:17%をそれぞれ占め、平均29時間となっている。男性は平均34時間、女性は20時間。教授は44時間、准教授37時間である、文系は50時間と相対的に多い。【p43】
- 自宅での仕事時に不便・制約を感じること**としては、「学内限定サイトへのアクセス」が59%と最も多く、文系では78%である。次いで「実験等器具・文献等の使用」が57%で、医師薬学系では61%である。他では「研究場所の確保・生活の場との分離」(全体で42%)が医師薬学系では51%である。【p41】
- 自宅で仕事をすること**の事情・理由としては、「残業として」が82%、「育児のため」が24%であり、[月間51時間以上]自宅で仕事をしている研究者の32%が「育児」を理由に挙げている。また、[子供が1人]、男性では[末子が3歳未満]、女性では[末子が3歳未満・3~6歳]ではより多くの研究者が「育児のため」を理由に挙げている。【p44】
- 「在宅勤務制度」導入時の利用可能性**としては、「利用する可能性がある」研究者が57%を占め、特に女性65%、子供が1人の男性63%、女性83%、文系の男性74%、医師薬学系の女性74%である。(参考値ながら文系の女性は100%と多い)また、[月間51時間以上]自宅で仕事をしている研究者は70%が制度の利用意向を示している。【p45】

3. 配偶者について

- 既婚者のうち、**配偶者と同居していない**研究者は10%、「仕事の都合で別居」が9%であり、女性研究者が19%と相対的に多い。属性で見ると、教授で13%、配偶者が大学の研究職(任期なし)で14%、男性で末子が19歳以上では16%、女性で末子が中学生以上では25%である。【p47】
- 配偶者と同居するために求職活動**をしている研究者は27人中4人、「いずれは活動すると思う」が9人であり、「同居のために求職活動はしない」が10人。「いずれは活動すると思う」9人のうち8人は女性研究者である。【p48】
- 「帯同雇用制度」の認知度**は43%、「**配偶者同行休業制度**」は16%。「両方とも知らなかった」研究者が56%である。**認知経路**は「教職員からの情報」38%、「男女共同参画推進室の発行物」27%、「九大広報」25%である。【p46】

4. 支援制度や情報提供について

- 「**出産・育児および介護に関わるハンドブック**」の到達率70%、閲読率は37%、「参考になった」とする研究者は30%であった。到達率が低いのは、学術研究員・テクニカルスタッフ、子供がいない男性、末子が3歳までの男女研究者。閲読率と「参考になった」の割合が比較的高いのは、女性研究者、准教授、医師薬学系、末子が6歳まで、もしくは子供がいない女性研究者である。【p49】
- 「**ダイバーシティニュース**」の閲読率(59%)は女性が67%、男性は「届いているが読んだことがない」が24%であった。
性別×職位×所属部局別の閲読率は、[男性×准教授×工学研究院]が21人中閲読者17人、[男性×助教×農学研究院]で15人中11人、[女性×テクニカルスタッフ×理学研究院]で12人中7人、[女性×テクニカルスタッフ×工学研究院]で14人中7人などである。【p50】
- 「**英語論文執筆、英語プレゼンテーションのセミナー**」は認知度52%、参加率5%、「**ダイバーシティ推進トップセミナー**」は認知度28%、参加率2%である。
「**女性研究者エンカレッジメントセミナー**」は女性の認知度が44%、参加率5%であった。【p51】
- **センター試験時の「一時託児サービス**」については「利用予定はないが継続した方がよい」とする研究者が74%である。「利用する可能性がある」研究者は15%であり、継続意向者は合わせて89%である。利用の可能性が高い研究者は、末子が6歳未満の女性で約50%、同じく男性で約30%、職位別には助教で20%強である。【p52】
- 「**出産・育児復帰者支援**」の継続意向については「利用予定はないが継続した方がよい」とする研究者が69%である。「利用する可能性がある」研究者は14%であり継続意向者は合わせて82%である。利用の可能性が高い研究者は、女性で24%、とくに末子が9歳までの女性では約50%である。【p52】
- 「**FD**」の参加状況をみると、参加率は27%、「参考になった」研究者は15%。
性別×職位×所属部局別にみて参加者が目立つのは、[男性×准教授×薬学研究院]が7人中参加者7人、[男性×教授×工学研究院]で17人中7人、[男性×准教授×工学研究院]で21人中6人、[男性×教授×農学研究院]で9人中5人である。【p53】
- 各種「**研究支援制度**」の利用経験で最も多いのは、「**科研費獲得セミナー**」で21%、次いで「**スキルアップセミナー**」12%、「**国際学会派遣支援**」10%、「**研究補助者雇用支援**」5%である。
「**科研費獲得セミナー**」は男性の利用経験率が高く、「**スキルアップセミナー**」「**国際学会派遣支援**」「**研究補助者雇用支援**」は女性の利用経験率の方が高い。【p54】

		N	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	(平均値)
全 体		288	1.4	1.4	0.7	4.5	5.6	13.2	17.0	19.4	19.4	9.7	7.6	66.2
性別	男性	201	2.0	1.5	0.5	5.0	3.5	9.5	13.9	20.4	23.9	10.0	10.0	68.5
	女性	87	0.0	1.1	1.1	3.4	10.3	21.8	24.1	17.2	9.2	9.2	2.3	60.9
子供人数別	子供はいない	29	6.9	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	13.8	13.8	17.2	20.7	24.1	75.5
	1人	94	0.0	1.1	1.1	2.1	6.4	16.0	17.0	19.1	20.2	9.6	7.4	67.3
	2人	113	1.8	0.9	0.0	6.2	3.5	13.3	19.5	23.0	17.7	8.8	5.3	65.2
	3人	44	0.0	4.5	2.3	6.8	9.1	15.9	13.6	15.9	25.0	4.5	2.3	60.2
	4人以上	8	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	66.3
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	15	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0	33.3	20.0	13.3	13.3	73.3
	別居家族に要介護者がいる	77	2.6	1.3	0.0	5.2	2.6	7.8	14.3	13.0	23.4	16.9	13.0	71.2
	要介護者はいない	196	1.0	1.5	1.0	4.6	6.1	15.8	19.4	20.9	17.9	6.6	5.1	63.7
性別×子供人数別	男性×子供はいない	17	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	5.9	11.8	17.6	41.2	75.9
	男性×1人	65	0.0	1.5	1.5	1.5	4.6	15.4	9.2	20.0	26.2	10.8	9.2	69.8
	男性×2人	82	2.4	0.0	0.0	6.1	3.7	6.1	19.5	25.6	22.0	8.5	6.1	67.3
	男性×3人以上	37	0.0	5.4	0.0	8.1	2.7	10.8	13.5	16.2	29.7	8.1	5.4	65.4
	女性×子供はいない	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	75.0
	女性×1人	29	0.0	0.0	0.0	3.4	10.3	17.2	34.5	17.2	6.9	6.9	3.4	61.7
	女性×2人	31	0.0	3.2	0.0	6.5	3.2	32.3	19.4	16.1	6.5	9.7	3.2	59.7
	女性×3人以上	15	0.0	0.0	6.7	0.0	33.3	26.7	13.3	13.3	6.7	0.0	0.0	50.7
	性別×要介護者有無別	男性×要介護者がいる	66	3.0	1.5	0.0	6.1	1.5	4.5	10.6	16.7	24.2	15.2	16.7
男性×要介護者はいない		135	1.5	1.5	0.7	4.4	4.4	11.9	15.6	22.2	23.7	7.4	6.7	66.5
女性×要介護者がいる		26	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	15.4	15.4	15.4	19.2	19.2	3.8	68.8
女性×要介護者はいない		61	0.0	1.6	1.6	4.9	9.8	24.6	27.9	18.0	4.9	4.9	1.6	57.5
性別×要介護者有無×配偶者就業別	男性×要介護者がいる×フルタイム	21	0.0	4.8	0.0	9.5	0.0	4.8	9.5	23.8	23.8	9.5	14.3	70.0
	男性×要介護者がいる×パートタイム	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	9.1	54.5	9.1	0.0	73.6
	男性×要介護者がいる×非就業	28	0.0	0.0	0.0	7.1	3.6	3.6	10.7	17.9	14.3	21.4	21.4	76.4
	男性×要介護者はいない×フルタイム	47	2.1	2.1	2.1	6.4	6.4	6.4	19.1	23.4	19.1	8.5	4.3	63.4
	男性×要介護者はいない×パートタイム	38	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	5.3	10.5	26.3	23.7	7.9	15.8	72.9
	男性×要介護者はいない×非就業	49	0.0	2.0	0.0	2.0	2.0	22.4	16.3	18.4	28.6	6.1	2.0	65.9
	女性×要介護者がいる×フルタイム	12	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	8.3	0.0	33.3	25.0	8.3	73.3
	女性×要介護者がいる×パートタイム	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	68.3
	女性×要介護者がいる×非就業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	女性×要介護者はいない×フルタイム	44	0.0	2.3	2.3	6.8	11.4	22.7	18.2	20.5	6.8	6.8	2.3	57.7
	女性×要介護者はいない×パートタイム	9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	55.6	11.1	0.0	0.0	0.0	56.7
	女性×要介護者はいない×非就業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0

[N表]

全 体		288	4	4	2	13	16	38	49	56	56	28	22	66.2
性別×子供人数別×配偶者就業別	男性×子供はいない×フルタイム	6	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	81.7
	男性×子供はいない×パートタイム	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	65.0
	男性×子供はいない×非就業	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100.0
	男性×1人×フルタイム	22	0	0	1	0	2	3	2	4	5	2	3	69.5
	男性×1人×パートタイム	7	0	0	0	1	1	1	0	0	2	1	1	67.1
	男性×1人×非就業	36	0	1	0	0	0	6	4	9	10	4	2	70.6
	男性×2人×フルタイム	26	1	0	0	2	0	0	6	10	6	1	0	65.0
	男性×2人×パートタイム	27	0	0	0	0	1	0	5	8	7	3	3	75.2
	男性×2人×非就業	28	0	0	0	3	2	5	5	3	5	3	2	64.3
	男性×3人以上×フルタイム	14	0	2	0	2	1	1	3	2	2	1	0	52.9
	男性×3人以上×パートタイム	13	0	0	0	1	0	2	0	2	6	0	2	73.1
	男性×3人以上×非就業	10	0	0	0	0	0	1	2	2	3	2	0	73.0
	女性×子供はいない×フルタイム	4	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	77.5
	女性×子供はいない×パートタイム	3	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	80.0
	女性×子供はいない×非就業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女性×1人×フルタイム	23	0	0	0	1	3	4	6	4	2	2	1	62.2
	女性×1人×パートタイム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女性×1人×非就業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女性×2人×フルタイム	21	0	1	0	2	1	5	2	4	2	3	1	61.4
	女性×2人×パートタイム	8	0	0	0	0	0	3	4	1	0	0	0	57.5
	女性×2人×非就業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女性×3人以上×フルタイム	8	0	0	1	0	3	2	0	1	1	0	0	48.8
	女性×3人以上×パートタイム	4	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	55.0
	女性×3人以上×非就業	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	55.0

Q12_1 自宅での仕事時に不便・制約に感じること（複数回答可）

N=424

		N	学内の研究者とのコミュニケーション	学外の研究者とのコミュニケーション	学内限定サイトへのアクセス	ファイル等の管理	実験等器具・文献等の使用	先行研究のサーベイ	・研究場の確保 ・生活の場との分離	その他
全 体		424	42.2	12.3	59.2	42.7	55.9	25.2	42.2	9.7
性別	男性	275	44.7	13.8	58.9	42.5	58.2	28.7	43.3	10.9
	女性	149	37.6	9.4	59.7	43.0	51.7	18.8	40.3	7.4
所属部局別	文系	45	33.3	6.7	77.8	46.7	37.8	28.9	37.8	6.7
	理工系	265	41.9	12.5	55.8	41.1	57.7	24.2	40.8	9.4
	医師薬学系	83	43.4	14.5	56.6	44.6	61.4	26.5	50.6	10.8
	その他	31	54.8	12.9	67.7	45.2	51.6	25.8	38.7	12.9

Q12_2 週末と帰宅後の仕事の1か月の日数

N=424

		N	0日	10日未満	2100日未満	3200日未満	毎日	平均日数
全 体		424	18.4	36.1	21.0	11.8	12.7	11.72
性別	男性	275	11.3	36.0	23.6	14.2	14.9	13.36
	女性	149	31.5	36.2	16.1	7.4	8.7	8.69
職位別	教授	80	10.0	26.3	22.5	17.5	23.8	16.19
	准教授	106	4.7	38.7	18.9	17.9	19.8	15.19
	講師	10	10.0	20.0	50.0	10.0	10.0	14.00
	助教	99	8.1	42.4	27.3	10.1	12.1	12.37
	准助教	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	10.00
	学術振興会特別研究員PD・SPD	6	0.0	50.0	33.3	0.0	16.7	12.50
	学術振興会特別研究員RPD	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	15.00
	九州大学学術研究員	46	19.6	43.5	26.1	10.9	0.0	8.80
	テクニカルスタッフ	58	69.0	29.3	1.7	0.0	0.0	1.72
その他	14	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	3.93	
任期別	任期なし	255	7.8	36.1	23.9	15.3	16.9	14.27
	任期あり（再任あり）	104	36.5	34.6	14.4	6.7	7.7	7.88
	任期あり（再任なし）	65	30.8	38.5	20.0	6.2	4.6	7.85
所属部局別	文系	45	4.4	20.0	28.9	22.2	24.4	18.22
	理工系	265	21.1	33.6	21.9	10.9	12.5	11.43
	医師薬学系	83	15.7	48.2	16.9	8.4	10.8	10.30
	その他	31	22.6	48.4	12.9	12.9	3.2	8.55
配偶者職業別	大学の研究職（任期なし）	35	17.1	48.6	20.0	2.9	11.4	9.57
	大学の研究職（任期有り）	10	30.0	30.0	20.0	0.0	20.0	10.50
	大学以外の研究職	4	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	16.25
	研究職ではないが研究関連の仕事	12	8.3	25.0	25.0	16.7	25.0	16.67
	研究以外の業務の被雇用者	119	28.6	27.7	20.2	10.9	12.6	10.92
	自営	11	18.2	36.4	36.4	0.0	9.1	10.00
その他	33	24.2	33.3	9.1	18.2	15.2	12.12	
子供人数別	子はいない	165	19.4	35.2	26.7	9.7	9.1	10.91
	1人	94	8.5	42.6	19.1	14.9	14.9	13.19
	2人	113	23.0	31.9	16.8	15.0	13.3	11.86
	3人	44	20.5	38.6	18.2	4.5	18.2	11.25
	4人以上	8	37.5	25.0	0.0	12.5	25.0	11.88
末子年齢別	3歳未満	70	17.1	37.1	21.4	10.0	14.3	11.86
	3～6歳	47	21.3	34.0	17.0	8.5	19.1	12.13
	7～9歳	27	11.1	37.0	22.2	22.2	7.4	12.96
	10～12歳	20	25.0	25.0	5.0	25.0	20.0	14.25
	13～15歳	24	16.7	37.5	20.8	8.3	16.7	12.08
	16～18歳	19	5.3	42.1	15.8	15.8	21.1	14.74
	19歳以上	52	21.2	40.4	13.5	13.5	11.5	10.87
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	15	26.7	46.7	6.7	13.3	6.7	8.67
	別居家族に要介護者がいる	77	15.6	33.8	26.0	9.1	15.6	12.53
	要介護者はいない	332	18.7	36.1	20.5	12.3	12.3	11.67

Q12_2.1 自宅仕事での1日当たりの平均時間

N=346

		N	0.5時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	平均時間
全体		346	4.9	24.6	37.9	19.1	7.5	2.3	1.2	0.0	1.4	0.3	0.9	2.3
性別	男性	244	4.5	25.0	34.0	21.3	7.4	3.3	1.2	0.0	2.0	0.4	0.8	2.4
	女性	102	5.9	23.5	47.1	13.7	7.8	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.1
職位別	教授	72	1.4	19.4	33.3	25.0	11.1	4.2	1.4	0.0	0.0	1.4	2.8	2.8
	准教授	101	2.0	25.7	36.6	16.8	11.9	2.0	2.0	0.0	3.0	0.0	0.0	2.4
	講師	9	0.0	33.3	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	助教	91	6.6	24.2	39.6	23.1	2.2	3.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
	准助教	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
	学術振興会特別研究員PD・SPD	6	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
	学術振興会特別研究員RPD	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
	九州大学学術研究員	37	5.4	24.3	43.2	13.5	8.1	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	2.7	2.4
	テクニカルスタッフ	18	27.8	27.8	38.9	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
その他	7	14.3	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	2.5	
任期別	任期なし	235	3.8	25.1	35.7	20.9	8.5	2.6	1.3	0.0	0.9	0.4	0.9	2.3
	任期あり(再任あり)	66	6.1	24.2	43.9	15.2	7.6	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	2.2
	任期あり(再任なし)	45	8.9	22.2	40.0	15.6	2.2	4.4	2.2	0.0	2.2	0.0	2.2	2.4
所属部局別	文系	43	0.0	16.3	37.2	20.9	11.6	7.0	2.3	0.0	4.7	0.0	0.0	2.9
	理工系	209	4.8	23.4	37.3	20.1	8.1	2.4	1.4	0.0	1.0	0.5	1.0	2.4
	医師薬学系	70	5.7	34.3	35.7	18.6	4.3	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	1.9
	その他	24	12.5	20.8	50.0	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	2.1
配偶者職業別	大学の研究職(任期なし)	29	3.4	27.6	48.3	17.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	2.1
	大学の研究職(任期有り)	7	0.0	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
	大学以外の研究職	3	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
	研究職ではないが研究関連の仕事	11	9.1	45.5	27.3	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	研究以外の業務の被雇用者	85	2.4	30.6	38.8	14.1	10.6	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	1.2	2.2
	自営	9	11.1	22.2	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
その他	25	8.0	32.0	32.0	4.0	12.0	4.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	2.5	
子供人数別	子はいない	133	6.8	19.5	41.4	19.5	5.3	3.0	2.3	0.0	0.8	0.0	1.5	2.3
	1人	86	1.2	31.4	34.9	17.4	10.5	2.3	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0	2.2
	2人	87	3.4	24.1	39.1	20.7	9.2	1.1	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3
	3人	35	11.4	25.7	31.4	20.0	2.9	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	2.9	2.4
	4人以上	5	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
末子年齢別	3歳未満	58	8.6	25.9	39.7	15.5	5.2	3.4	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	2.1
	3~6歳	37	0.0	24.3	43.2	18.9	8.1	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	2.7	2.5
	7~9歳	24	0.0	33.3	41.7	8.3	12.5	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	2.3
	10~12歳	15	0.0	26.7	40.0	13.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
	13~15歳	20	5.0	45.0	15.0	20.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	16~18歳	18	5.6	33.3	16.7	22.2	16.7	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	2.5
	19歳以上	41	2.4	19.5	36.6	29.3	2.4	4.9	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	2.5
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	11	9.1	18.2	27.3	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	2.8
	別居家族に要介護者がいる	65	3.1	20.0	27.7	29.2	9.2	6.2	3.1	0.0	0.0	1.5	0.0	2.6
	要介護者はいない	270	5.2	25.9	40.7	16.7	6.7	1.5	0.7	0.0	1.5	0.0	1.1	2.2

結果概要

アンケート調査票

回答結果(単純集計)

回答結果(クロス集計)

研究者対象

		N	0時間 /月	1 ~ 10時間 /月	1 1 ~ 30時間 /月	3 1 ~ 50時間 /月	5 1 時間 以上 /月	平均 時間
全 体		424	18.4	26.9	26.4	11.1	17.2	29.0
性別	男性	275	11.3	25.1	29.8	14.2	19.6	34.0
	女性	149	31.5	30.2	20.1	5.4	12.8	19.8
職位別	教授	80	10.0	16.3	26.3	18.8	28.8	44.1
	准教授	106	4.7	22.6	35.8	11.3	25.5	36.8
	講師	10	10.0	20.0	50.0	10.0	10.0	29.5
	助教	99	8.1	34.3	29.3	12.1	16.2	28.0
	准助教	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	30.0
	学術振興会特別研究員PD・SPD	6	0.0	50.0	33.3	0.0	16.7	20.8
	学術振興会特別研究員RPD	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	28.3
	九州大学学術研究員	46	19.6	37.0	23.9	10.9	8.7	26.6
	テクニカルスタッフ	58	69.0	27.6	3.4	0.0	0.0	2.5
その他	14	50.0	28.6	14.3	0.0	7.1	12.7	
所属部局別	文系	45	4.4	6.7	33.3	15.6	40.0	50.1
	理工系	265	21.1	25.3	24.2	12.8	16.6	28.8
	医師薬学系	83	15.7	37.3	30.1	6.0	10.8	20.8
	その他	31	22.6	41.9	25.8	3.2	6.5	22.2
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	15	26.7	20.0	26.7	13.3	13.3	22.8
	別居家族に要介護者がいる	77	15.6	18.2	32.5	15.6	18.2	32.2
	要介護者はいない	332	18.7	29.2	25.0	9.9	17.2	28.6
性別× 子供人数別	男性×子供はいない	91	14.3	25.3	27.5	18.7	14.3	33.6
	男性×1人	65	4.6	27.7	36.9	6.2	24.6	35.1
	男性×2人	82	13.4	20.7	28.0	15.9	22.0	32.5
	男性×3人以上	37	10.8	29.7	27.0	13.5	18.9	36.8
	女性×子供はいない	74	25.7	32.4	21.6	8.1	12.2	21.5
	女性×1人	29	17.2	34.5	27.6	6.9	13.8	23.9
	女性×2人	31	48.4	29.0	9.7	0.0	12.9	14.5
	女性×3人以上	15	53.3	13.3	20.0	0.0	13.3	14.0
性別× 末子年齢別	男性×3歳未満	53	13.2	28.3	28.3	5.7	24.5	32.0
	男性×3~6歳	27	7.4	18.5	33.3	14.8	25.9	44.1
	男性×7~9歳	19	0.0	31.6	42.1	15.8	10.5	28.4
	男性×10~12歳	14	0.0	21.4	21.4	14.3	42.9	51.8
	男性×13~15歳	17	5.9	29.4	47.1	5.9	11.8	24.3
	男性×16~18歳	16	6.3	25.0	18.8	12.5	37.5	44.8
	男性×19歳以上	38	18.4	21.1	28.9	18.4	13.2	27.0
	女性×3歳未満	17	29.4	41.2	23.5	0.0	5.9	16.2
	女性×3~6歳	20	40.0	35.0	5.0	5.0	15.0	18.5
	女性×7~9歳	8	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	25.6
	女性×10~12歳	6	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.8
	女性×13~15歳	7	42.9	0.0	28.6	0.0	28.6	24.3
	女性×16~18歳	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	13.3
	女性×19歳以上	14	28.6	21.4	28.6	0.0	21.4	20.5

		N	育児のため	介護のため	残業として	その他
全 体		346	24.3	2.9	82.4	14.5
性別	男性	244	23.4	1.6	83.6	15.6
	女性	102	26.5	5.9	79.4	11.8
所属部局別	文系	43	34.9	4.7	69.8	25.6
	理工系	209	20.6	3.3	84.7	13.4
	医師薬学系	70	31.4	0.0	85.7	7.1
	その他	24	16.7	4.2	75.0	25.0
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	11	27.3	27.3	54.5	27.3
	別居家族に要介護者がいる	65	13.8	10.8	78.5	26.2
	要介護者はいない	270	26.7	0.0	84.4	11.1
仕事量 トータル別	0時間/月	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1～10時間/月	114	23.7	1.8	77.2	10.5
	11～30時間/月	112	23.2	3.6	84.8	13.4
	31～50時間/月	47	17.0	2.1	83.0	23.4
	51時間以上/月	73	31.5	4.1	86.3	16.4
性別× 子供人数別	男性×子供はいない	78	0.0	1.3	88.5	16.7
	男性×1人	62	40.3	1.6	79.0	9.7
	男性×2人	71	32.4	2.8	85.9	16.9
	男性×3人以上	33	27.3	0.0	75.8	21.2
	女性×子供はいない	55	0.0	5.5	92.7	16.4
	女性×1人	24	66.7	4.2	66.7	8.3
	女性×2人	16	50.0	6.3	62.5	6.3
	女性×3人以上	7	42.9	14.3	57.1	0.0
性別× 末子年齢別	男性×3歳未満	46	65.2	2.2	73.9	6.5
	男性×3～6歳	25	44.0	4.0	76.0	28.0
	男性×7～9歳	19	47.4	0.0	84.2	15.8
	男性×10～12歳	14	28.6	7.1	85.7	0.0
	男性×13～15歳	16	18.8	0.0	87.5	12.5
	男性×16～18歳	15	0.0	0.0	93.3	13.3
	男性×19歳以上	31	0.0	0.0	83.9	25.8
	女性×3歳未満	12	66.7	0.0	66.7	0.0
	女性×3～6歳	12	91.7	0.0	58.3	0.0
	女性×7～9歳	5	80.0	0.0	60.0	0.0
	女性×10～12歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	女性×13～15歳	4	50.0	0.0	100.0	25.0
	女性×16～18歳	3	33.3	33.3	66.7	0.0
	女性×19歳以上	10	0.0	20.0	60.0	20.0

		N	性が 利用 する 可能 な	る 可 能 性 は な い	が あ れ ば 今 後 は 利 用 し な い	こ れ ま で は 利 用 し な い	に は 利 用 の 可 能 性 は な い	利用 の 可 能 性 は 必 ず	在宅 勤務 制度 は 必 ず	い ど ち ら と も 言 え な い	可 能 性 が あ る 計
全 体		424	56.4	0.9	28.5	4.0	10.1	57.3			
性別	男性	275	51.6	1.5	31.6	5.1	10.2	53.1			
	女性	149	65.1	0.0	22.8	2.0	10.1	65.1			
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	15	66.7	0.0	20.0	6.7	6.7	66.7			
	別居家族に要介護者がいる	77	49.4	2.6	29.9	3.9	14.3	51.9			
	要介護者はいない	332	57.5	0.6	28.6	3.9	9.3	58.1			
仕事量 トータル別	0時間/月	78	37.2	2.6	39.7	5.1	15.4	39.7			
	1~10時間/月	114	56.1	0.0	30.7	4.4	8.8	56.1			
	11~30時間/月	112	60.7	0.9	24.1	4.5	9.8	61.6			
	31~50時間/月	47	57.4	2.1	29.8	4.3	6.4	59.6			
	51時間以上/月	73	69.9	0.0	19.2	1.4	9.6	69.9			
性別× 子供人数別	男性×子供はいない	91	54.9	2.2	26.4	4.4	12.1	57.1			
	男性×1人	65	63.1	0.0	24.6	3.1	9.2	63.1			
	男性×2人	82	46.3	1.2	36.6	7.3	8.5	47.6			
	男性×3人以上	37	35.1	2.7	45.9	5.4	10.8	37.8			
	女性×子供はいない	74	64.9	0.0	23.0	0.0	12.2	64.9			
	女性×1人	29	82.8	0.0	13.8	3.4	0.0	82.8			
	女性×2人	31	51.6	0.0	25.8	6.5	16.1	51.6			
	女性×3人以上	15	60.0	0.0	33.3	0.0	6.7	60.0			
性別× 末子年齢別	男性×3歳未満	53	49.1	0.0	39.6	3.8	7.5	49.1			
	男性×3~6歳	27	66.7	0.0	29.6	0.0	3.7	66.7			
	男性×7~9歳	19	57.9	0.0	21.1	10.5	10.5	57.9			
	男性×10~12歳	14	64.3	0.0	14.3	0.0	21.4	64.3			
	男性×13~15歳	17	35.3	0.0	47.1	0.0	17.6	35.3			
	男性×16~18歳	16	56.3	0.0	18.8	12.5	12.5	56.3			
	男性×19歳以上	38	34.2	5.3	44.7	10.5	5.3	39.5			
	女性×3歳未満	17	76.5	0.0	11.8	5.9	5.9	76.5			
	女性×3~6歳	20	80.0	0.0	15.0	5.0	0.0	80.0			
	女性×7~9歳	8	37.5	0.0	25.0	12.5	25.0	37.5			
	女性×10~12歳	6	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0			
	女性×13~15歳	7	57.1	0.0	14.3	0.0	28.6	57.1			
	女性×16~18歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0			
女性×19歳以上	14	50.0	0.0	42.9	0.0	7.1	50.0				
性別 × 職位別	男性×教授	70	44.3	4.3	32.9	5.7	12.9	48.6			
	男性×准教授	80	56.3	0.0	27.5	6.3	10.0	56.3			
	男性×講師	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0			
	男性×助教	72	55.6	0.0	36.1	4.2	4.2	55.6			
	男性×准助教	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0			
	男性×学術振興会特別研究員PD・S	4	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0			
	男性×学術振興会特別研究員RPD	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	男性×九州大学学術研究員	28	57.1	0.0	17.9	7.1	17.9	57.1			
	男性×テクニカルスタッフ	10	20.0	10.0	50.0	0.0	20.0	30.0			
	男性×その他	5	20.0	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0			
	女性×教授	10	40.0	0.0	30.0	10.0	20.0	40.0			
	女性×准教授	26	92.3	0.0	3.8	0.0	3.8	92.3			
	女性×講師	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0			
	女性×助教	27	85.2	0.0	14.8	0.0	0.0	85.2			
	女性×准助教	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0			
	女性×学術振興会特別研究員PD・S	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0			
	女性×学術振興会特別研究員RPD	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3			
女性×九州大学学術研究員	18	61.1	0.0	22.2	5.6	11.1	61.1				
女性×テクニカルスタッフ	48	41.7	0.0	41.7	2.1	14.6	41.7				
女性×その他	9	66.7	0.0	11.1	0.0	22.2	66.7				
性別 × 所属部局別	男性×文系	34	67.6	5.9	11.8	2.9	11.8	73.5			
	男性×理工系	174	51.1	1.1	32.2	5.7	9.8	52.3			
	男性×医師薬学系	49	40.8	0.0	46.9	4.1	8.2	40.8			
	男性×その他	18	55.6	0.0	22.2	5.6	16.7	55.6			
	女性×文系	11	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0			
	女性×理工系	91	58.2	0.0	27.5	3.3	11.0	58.2			
	女性×医師薬学系	34	73.5	0.0	17.6	0.0	8.8	73.5			
女性×その他	13	61.5	0.0	23.1	0.0	15.4	61.5				

結果概要

アンケート調査票

回答結果(単純集計)

回答結果(クロス集計)

研究者対象

		N	両方、知っていた	の配偶者帯同雇用制度	の配偶者同行休業制度	両方、知らなかった	認知計
全体		424	14.4	28.1	1.4	56.1	43.9
性別	男性	275	13.8	25.1	1.8	59.3	40.7
	女性	149	15.4	33.6	0.7	50.3	49.7
職位別	教授	80	22.5	35.0	5.0	37.5	62.5
	准教授	106	24.5	33.0	0.0	42.5	57.5
	講師	10	0.0	30.0	0.0	70.0	30.0
	助教	99	9.1	28.3	1.0	61.6	38.4
	准助教	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	学術振興会特別研究員PD・SPD	6	0.0	16.7	0.0	83.3	16.7
	学術振興会特別研究員RPD	3	0.0	66.7	0.0	33.3	66.7
	九州大学学術研究員	46	4.3	21.7	2.2	71.7	28.3
	テクニカルスタッフ	58	6.9	17.2	0.0	75.9	24.1
その他	14	7.1	14.3	0.0	78.6	21.4	
任期別	任期なし	255	18.0	33.3	2.0	46.7	53.3
	任期あり（再任あり）	104	10.6	22.1	1.0	66.3	33.7
	任期あり（再任なし）	65	6.2	16.9	0.0	76.9	23.1
所属部局別	文系	45	15.6	46.7	0.0	37.8	62.2
	理工系	265	13.6	26.4	1.1	58.9	41.1
	医師薬学系	83	9.6	28.9	2.4	59.0	41.0
	その他	31	32.3	12.9	3.2	51.6	48.4

		N	新聞	九大広報	室男女の共同参加推進	室男女の共同参加推進	九州大学の教職員	その他
全体		186	7.5	24.7	27.4	10.2	38.2	18.8
性別	男性	112	7.1	26.8	25.0	5.4	40.2	15.2
	女性	74	8.1	21.6	31.1	17.6	35.1	24.3
職位別	教授	50	10.0	32.0	24.0	4.0	36.0	20.0
	准教授	61	3.3	29.5	31.1	14.8	41.0	19.7
	講師	3	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	助教	38	7.9	13.2	23.7	5.3	39.5	26.3
	准助教	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	学術振興会特別研究員PD・SPD	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	学術振興会特別研究員RPD	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	九州大学学術研究員	13	15.4	15.4	46.2	30.8	15.4	7.7
	テクニカルスタッフ	14	14.3	35.7	21.4	7.1	35.7	7.1
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	
任期別	任期なし	136	5.9	25.7	27.9	8.1	36.8	20.6
	任期あり（再任あり）	35	11.4	20.0	22.9	11.4	42.9	17.1
	任期あり（再任なし）	15	13.3	26.7	33.3	26.7	40.0	6.7
所属部局別	文系	28	3.6	28.6	32.1	14.3	21.4	25.0
	理工系	109	5.5	22.0	25.7	7.3	41.3	16.5
	医師薬学系	34	11.8	20.6	17.6	11.8	44.1	23.5
	その他	15	20.0	46.7	53.3	20.0	33.3	13.3

		N	同居している	同居してはいるが、同居していない	同居していないが、同居してはいる
全 体		316	89.9	8.5	1.6
性別	男性	224	93.3	4.5	2.2
	女性	92	81.5	18.5	0.0
職位別	教授	71	81.7	12.7	5.6
	准教授	92	90.2	9.8	0.0
	講師	5	40.0	40.0	20.0
	助教	70	95.7	4.3	0.0
	准助教	2	100.0	0.0	0.0
	学術振興会特別研究員PD・SPD	3	100.0	0.0	0.0
	学術振興会特別研究員RPD	2	100.0	0.0	0.0
	九州大学学術研究員	23	95.7	4.3	0.0
	テクニカルスタッフ その他	39 9	94.9 88.9	5.1 11.1	0.0 0.0
任期別	任期なし	208	90.4	7.2	2.4
	任期あり（再任あり）	70	88.6	11.4	0.0
	任期あり（再任なし）	38	89.5	10.5	0.0
所属部局別	文系	35	85.7	8.6	5.7
	理工系	198	89.9	9.1	1.0
	医師薬学系	66	92.4	7.6	0.0
	その他	17	88.2	5.9	5.9
配偶者職業別	大学の研究職（任期なし）	35	85.7	14.3	0.0
	大学の研究職（任期有り）	10	80.0	20.0	0.0
	大学以外の研究職	4	50.0	50.0	0.0
	研究職ではないが研究関連の仕事	12	75.0	25.0	0.0
	研究以外の業務の被雇用者	119	87.4	10.1	2.5
	自営 その他	11 33	90.9 97.0	9.1 3.0	0.0 0.0
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	12	91.7	8.3	0.0
	別居家族に要介護者がいる	67	86.6	11.9	1.5
	要介護者はいない	237	90.7	7.6	1.7
性別×子供人数別	男性×子供はいない	41	92.7	4.9	2.4
	男性×1人	65	96.9	1.5	1.5
	男性×2人	81	90.1	8.6	1.2
	男性×3人以上	37	94.6	0.0	5.4
	女性×子供はいない	26	80.8	19.2	0.0
	女性×1人	23	69.6	30.4	0.0
	女性×2人	29	82.8	17.2	0.0
	女性×3人以上	14	100.0	0.0	0.0
性別×末子年齢別	男性×3歳未満	53	100.0	0.0	0.0
	男性×3～6歳	27	100.0	0.0	0.0
	男性×7～9歳	19	100.0	0.0	0.0
	男性×10～12歳	14	92.9	7.1	0.0
	男性×13～15歳	17	100.0	0.0	0.0
	男性×16～18歳	16	93.8	6.3	0.0
	男性×19歳以上	37	73.0	16.2	10.8
	女性×3歳未満	17	88.2	11.8	0.0
	女性×3～6歳	15	80.0	20.0	0.0
	女性×7～9歳	8	75.0	25.0	0.0
	女性×10～12歳	6	100.0	0.0	0.0
	女性×13～15歳	6	66.7	33.3	0.0
	女性×16～18歳	3	66.7	33.3	0.0
	女性×19歳以上	11	81.8	18.2	0.0

【N表】

		計	現在、 配偶者が私と同居する ために求職活動をしている	現在、 私が配偶者と同居する ために求職活動をしている	現在、 求職活動をしていない が、いずれはどちらかが求職 活動をすると思う	以前は、 一方が求職活動をしてい たが、一方が求職活動をしてい ない	双方が、 同居のために求職活 動はしない	その他
全体		27	3	1	9	2	10	2
性別	男性	10	1	0	1	1	5	2
	女性	17	2	1	8	1	5	0
性別 × 配偶者職業別	男性×研究以外の業務の被雇用者	7	1	0	1	1	3	1
	男性×自営	1	0	0	0	0	1	0
	男性×その他	1	0	0	0	0	0	1
	女性×大学の研究職（任期なし）	5	0	0	2	0	3	0
	女性×大学の研究職（任期有り）	2	1	0	1	0	0	0
	女性×大学以外の研究職	2	0	0	2	0	0	0
	女性×研究職ではないが研究関連の仕事	3	1	0	1	0	1	0
女性×研究以外の業務の被雇用者	5	0	1	2	1	1	0	
任期 × 配偶者職業別	任期なし×大学の研究職（任期なし）	3	0	0	1	0	2	0
	任期なし×大学の研究職（任期有り）	1	1	0	0	0	0	0
	任期なし×大学以外の研究職	1	0	0	1	0	0	0
	任期なし×研究職ではないが研究関連の仕事	3	1	0	1	0	1	0
	任期なし×研究以外の業務の被雇用者	6	1	0	0	2	3	0
	任期あり（再任あり）×大学の研究職（任期なし）	2	0	0	1	0	1	0
	任期あり（再任あり）×大学の研究職（任期有り）	1	0	0	1	0	0	0
	任期あり（再任あり）×研究以外の業務の被雇用者	3	0	1	1	0	0	1
	任期あり（再任あり）×自営	1	0	0	0	0	1	0
	任期あり（再任あり）×その他	1	0	0	0	0	0	1
任期あり（再任なし）×大学以外の研究職	1	0	0	1	0	0	0	
任期あり（再任なし）×研究以外の業務の被雇用者	3	0	0	2	0	1	0	
職位 × 配偶者職業別	教授×大学の研究職（任期なし）	1	0	0	1	0	0	0
	教授×大学以外の研究職	1	0	0	1	0	0	0
	教授×研究以外の業務の被雇用者	4	0	0	0	1	3	0
	教授×自営	1	0	0	0	0	1	0
	教授×その他	1	0	0	0	0	0	1
	准教授×大学の研究職（任期なし）	1	0	0	1	0	0	0
	准教授×大学の研究職（任期有り）	1	0	0	1	0	0	0
	准教授×大学以外の研究職	1	0	0	1	0	0	0
	准教授×研究職ではないが研究関連の仕事	3	1	0	1	0	1	0
	准教授×研究以外の業務の被雇用者	3	1	0	1	0	0	1
	講師×大学の研究職（任期なし）	1	0	0	0	0	1	0
	講師×大学の研究職（任期有り）	1	1	0	0	0	0	0
	助教×大学の研究職（任期なし）	2	0	0	0	0	2	0
	助教×研究以外の業務の被雇用者	1	0	0	0	1	0	0
	九州大学学術研究員×研究以外の業務の被雇用者	1	0	1	0	0	0	0
	テクニカルスタッフ×研究以外の業務の被雇用者	2	0	0	1	0	1	0
その他×研究以外の業務の被雇用者	1	0	0	1	0	0	0	

結果概要

アンケート調査票

回答結果（単純集計）

回答結果（クロス集計）

研究者対象

		N	大変参考になった	参考になった	参考にならなかった	届いたが読んでいない	届いていない	到達率	閲読率	参考になった計
全 体		424	4.0	25.7	68	33.7	29.7	70.3	36.6	29.7
性別	男性	275	1.5	22.5	65	41.1	28.4	71.6	30.5	24.0
	女性	149	8.7	31.5	7.4	20.1	32.2	67.8	47.7	40.3
職位別	教授	80	5.0	23.8	2.5	57.5	11.3	88.8	31.3	28.8
	准教授	106	8.5	28.3	6.6	39.6	17.0	83.0	43.4	36.8
	講師	10	0.0	30.0	0.0	20.0	50.0	50.0	30.0	30.0
	助教	99	4.0	26.3	11.1	31.3	27.3	72.7	41.4	30.3
	准助教	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0	100.0	50.0
	学術振興会特別研究員PD・SPD	6	0.0	16.7	0.0	16.7	66.7	33.3	16.7	16.7
	学術振興会特別研究員RPD	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3
	九州大学学術研究員	46	0.0	19.6	2.2	30.4	47.8	52.2	21.7	19.6
	テクニカルスタッフ	58	0.0	24.1	12.1	8.6	55.2	44.8	36.2	24.1
その他	14	0.0	35.7	0.0	14.3	50.0	50.0	35.7	35.7	
所属部局別	文系	45	6.7	31.1	2.2	40.0	20.0	80.0	40.0	37.8
	理工系	265	3.4	21.5	8.7	35.5	30.9	69.1	33.6	24.9
	医師薬学系	83	2.4	34.9	3.6	27.7	31.3	68.7	41.0	37.3
	その他	31	9.7	29.0	6.5	25.8	29.0	71.0	45.2	38.7
要介護者別	同居家族に要介護者がいる	15	6.7	20.0	6.7	33.3	33.3	66.7	33.3	26.7
	別居家族に要介護者がいる	77	2.6	16.9	13.0	44.2	23.4	76.6	32.5	19.5
	要介護者はいない	332	4.2	28.0	5.4	31.3	31.0	69.0	37.7	32.2
性別×子供人数別	男性×子供はいない	91	0.0	14.3	8.8	34.1	42.9	57.1	23.1	14.3
	男性×1人	65	1.5	30.8	6.2	40.0	21.5	78.5	38.5	32.3
	男性×2人	82	2.4	24.4	4.9	50.0	18.3	81.7	31.7	26.8
	男性×3人以上	37	2.7	24.3	5.4	40.5	27.0	73.0	32.4	27.0
	女性×子供はいない	74	0.0	35.1	10.8	28.4	25.7	74.3	45.9	35.1
	女性×1人	29	27.6	34.5	10.3	13.8	13.8	86.2	72.4	62.1
	女性×2人	31	12.9	22.6	0.0	12.9	51.6	48.4	35.5	35.5
	女性×3人以上	15	6.7	26.7	0.0	6.7	60.0	40.0	33.3	33.3
性別×末子年齢別	男性×3歳未満	53	1.9	34.0	5.7	22.6	35.8	64.2	41.5	35.8
	男性×3～6歳	27	3.7	25.9	3.7	40.7	25.9	74.1	33.3	29.6
	男性×7～9歳	19	0.0	31.6	21.1	42.1	5.3	94.7	52.6	31.6
	男性×10～12歳	14	0.0	21.4	7.1	50.0	21.4	78.6	28.6	21.4
	男性×13～15歳	17	0.0	17.6	0.0	70.6	11.8	88.2	17.6	17.6
	男性×16～18歳	16	0.0	18.8	0.0	62.5	18.8	81.3	18.8	18.8
	男性×19歳以上	38	5.3	23.7	2.6	57.9	10.5	89.5	31.6	28.9
	女性×3歳未満	17	35.3	17.6	5.9	0.0	41.2	58.8	58.8	52.9
	女性×3～6歳	20	20.0	25.0	0.0	20.0	35.0	65.0	45.0	45.0
	女性×7～9歳	8	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0
	女性×10～12歳	6	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3
	女性×13～15歳	7	14.3	42.9	0.0	14.3	28.6	71.4	57.1	57.1
	女性×16～18歳	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
	女性×19歳以上	14	14.3	21.4	14.3	14.3	35.7	64.3	50.0	35.7

【N表】 ※ 性別のみ%表

性別 × 職位 × 所属部局別	計	毎 回 読 ん で い る	時 々 読 ん で い る	読 ん だ こ と が な い	も し く は 見 た こ と が な い	読 ん で い る 計
全 体	424	16.3	43.2	18.4	22.2	59.4
男性	275	13.1	42.2	23.6	21.1	55.3
女性	149	22.1	45.0	8.7	24.2	67.1
男性 × 教授 × 比較社会文化研究院	6	2	2	0	4	4
男性 × 教授 × 人間環境学研究院	2	0	2	0	0	2
男性 × 教授 × 経済学研究院	3	1	2	0	0	3
男性 × 教授 × 言語文化研究院	3	1	1	1	0	2
男性 × 教授 × 理学研究院	5	1	2	2	0	3
男性 × 教授 × 医学研究院	3	1	1	0	1	2
男性 × 教授 × 歯学研究院	1	1	0	0	0	1
男性 × 教授 × 薬学研究院	5	0	1	2	2	1
男性 × 教授 × 工学研究院	17	1	5	8	3	6
男性 × 教授 × 芸術工学研究院	5	0	3	2	0	3
男性 × 教授 × システム情報科学研究院	3	1	1	0	2	2
男性 × 教授 × 農学研究院	9	4	2	2	1	6
男性 × 教授 × 生体防衛医学研究所	1	0	1	0	0	1
男性 × 教授 × 応用力学研究所	2	2	0	0	0	2
男性 × 教授 × マス・フォア・インダストリ研究所	2	1	0	1	0	1
男性 × 教授 × 情報基盤研究開発センター	1	0	1	0	0	1
男性 × 教授 × 総合研究博物館	1	0	0	1	0	0
男性 × 教授 × その他の研究所・推進室・拠点など	1	0	0	1	0	0
男性 × 准教授 × 人文科学研究院	2	1	1	0	0	2
男性 × 准教授 × 比較社会文化研究院	1	0	0	0	1	0
男性 × 准教授 × 人間環境学研究院	6	1	4	1	0	5
男性 × 准教授 × 法学研究院	2	0	2	0	0	2
男性 × 准教授 × 経済学研究院	1	1	0	0	0	1
男性 × 准教授 × 言語文化研究院	1	0	1	0	0	1
男性 × 准教授 × 理学研究院	8	0	3	3	2	3
男性 × 准教授 × 数理学研究院	1	0	1	0	0	1
男性 × 准教授 × 医学研究院	1	0	0	0	1	0
男性 × 准教授 × 薬学研究院	7	0	3	2	2	3
男性 × 准教授 × 工学研究院	21	3	14	3	1	17
男性 × 准教授 × 芸術工学研究院	4	0	1	3	0	1
男性 × 准教授 × システム情報科学研究院	4	2	1	1	0	3
男性 × 准教授 × 農学研究院	10	0	6	4	0	6
男性 × 准教授 × 生体防衛医学研究所	3	0	1	0	2	1
男性 × 准教授 × マス・フォア・インダストリ研究所	2	0	1	1	0	1
男性 × 准教授 × 病院	1	1	0	0	0	1
男性 × 准教授 × その他のセンター	4	0	4	0	0	4
男性 × 准教授 × その他の研究所・推進室・拠点など	1	1	0	0	0	1
男性 × 講師 × 比較社会文化研究院	1	0	0	0	1	0
男性 × 講師 × 理学研究院	1	0	1	0	0	1
男性 × 講師 × 医学研究院	1	1	0	0	0	1
男性 × 講師 × 薬学研究院	1	0	0	1	0	0
男性 × 講師 × 病院	1	0	1	0	0	1
男性 × 助教 × 比較社会文化研究院	2	0	2	0	0	2
男性 × 助教 × 人間環境学研究院	1	1	0	0	0	1
男性 × 助教 × 言語文化研究院	1	0	1	0	0	1
男性 × 助教 × 理学研究院	6	0	6	0	0	6
男性 × 助教 × 数理学研究院	1	0	0	1	0	0
男性 × 助教 × 医学研究院	6	0	1	2	3	1
男性 × 助教 × 歯学研究院	1	1	0	0	0	1
男性 × 助教 × 薬学研究院	5	0	2	3	0	2
男性 × 助教 × 工学研究院	14	0	5	4	5	5
男性 × 助教 × 芸術工学研究院	6	2	2	2	0	4
男性 × 助教 × システム情報科学研究院	11	0	6	2	3	6
男性 × 助教 × 農学研究院	15	2	9	2	2	11
男性 × 助教 × 生体防衛医学研究所	1	0	0	1	0	0
男性 × 助教 × 病院	2	1	1	0	0	2
男性 × 准助教 × 歯学研究院	1	0	0	1	0	0
男性 × 学術振興会特別研究員PD・SPD × 理学研究院	1	0	0	0	1	0
男性 × 学術振興会特別研究員PD・SPD × 総合理工学研究院	1	0	0	0	1	0
男性 × 学術振興会特別研究員PD・SPD × 農学研究院	2	0	0	0	2	0
男性 × 九州大学学術研究員 × 人間環境学研究院	2	2	0	0	0	2
男性 × 九州大学学術研究員 × 理学研究院	4	0	2	0	2	2
男性 × 九州大学学術研究員 × 医学研究院	1	0	1	0	0	1
男性 × 九州大学学術研究員 × 薬学研究院	1	0	1	0	0	1
男性 × 九州大学学術研究員 × 工学研究院	7	0	0	0	7	0
男性 × 九州大学学術研究員 × 芸術工学研究院	2	0	0	0	2	0
男性 × 九州大学学術研究員 × 農学研究院	1	0	0	0	1	0
男性 × 九州大学学術研究員 × 生体防衛医学研究所	1	0	0	0	1	0
男性 × 九州大学学術研究員 × 先導物質化学研究所	1	0	0	0	1	0
男性 × 九州大学学術研究員 × 病院	1	0	0	1	0	0
男性 × 九州大学学術研究員 × その他のセンター	5	0	2	0	3	2
男性 × 九州大学学術研究員 × その他の研究所・推進室・拠点など	2	0	2	0	0	2

性別 × 職位 × 所属部局別	計	毎 回 読 ん で い る	時 々 読 ん で い る	読 ん だ こ と が な い	も し く は 見 た こ と が な い	読 ん で い る 計
男性 × テクニカルスタッフ × 医学研究院	1	0	0	0	1	0
男性 × テクニカルスタッフ × 工学研究院	4	0	0	0	4	0
男性 × テクニカルスタッフ × システム情報科学研究院	2	0	0	1	1	0
男性 × テクニカルスタッフ × その他のセンター	3	0	2	0	1	2
男性 × その他 × 理学研究院	1	0	1	0	0	1
男性 × その他 × 医学研究院	3	0	1	1	1	1
男性 × その他 × 農学研究院	1	0	0	1	0	0
女性 × 教授 × 人文科学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 教授 × 法学研究院	1	1	0	0	0	1
女性 × 教授 × 医学研究院	2	0	1	0	1	1
女性 × 教授 × 工学研究院	3	0	3	0	0	3
女性 × 教授 × システム情報科学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 教授 × 先導物質化学研究所	1	1	0	0	0	1
女性 × 教授 × その他の研究所・推進室・拠点など	1	1	0	0	0	1
女性 × 准教授 × 人文科学研究院	2	0	2	0	0	2
女性 × 准教授 × 比較社会文化研究院	1	0	0	1	0	0
女性 × 准教授 × 人間環境学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 准教授 × 経済学研究院	2	2	0	0	0	2
女性 × 准教授 × 理学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 准教授 × 医学研究院	4	2	1	0	1	3
女性 × 准教授 × 歯学研究院	1	1	0	0	0	1
女性 × 准教授 × 薬学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 准教授 × 工学研究院	2	1	0	0	1	1
女性 × 准教授 × システム情報科学研究院	2	0	2	0	0	2
女性 × 准教授 × 農学研究院	4	3	1	0	0	4
女性 × 准教授 × 附属図書館	1	1	0	0	0	1
女性 × 准教授 × その他のセンター	1	1	0	0	0	1
女性 × 准教授 × その他の研究所・推進室・拠点など	3	1	2	0	0	3
女性 × 講師 × 比較社会文化研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 講師 × 人間環境学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 講師 × 医学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 講師 × 歯学研究院	1	1	0	0	0	1
女性 × 講師 × 病院	1	0	1	0	0	1
女性 × 助教 × 人間環境学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 助教 × 医学研究院	3	0	2	1	0	2
女性 × 助教 × 歯学研究院	3	1	2	0	0	3
女性 × 助教 × 薬学研究院	2	0	2	0	0	2
女性 × 助教 × 工学研究院	3	1	2	0	0	3
女性 × 助教 × 芸術工学研究院	5	1	3	0	1	4
女性 × 助教 × 農学研究院	4	2	1	1	0	3
女性 × 助教 × 生体防衛医学研究所	1	0	0	0	1	0
女性 × 助教 × 応用力学研究所	1	1	0	0	0	1
女性 × 助教 × 病院	3	2	0	0	1	2
女性 × 助教 × 附属図書館	1	1	0	0	0	1
女性 × 准助教 × 芸術工学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 学術振興会特別研究員PD・SPD × 理学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 学術振興会特別研究員PD・SPD × システム情報科学研究院	1	0	0	0	1	0
女性 × 学術振興会特別研究員RPD × 芸術工学研究院	1	0	0	0	1	0
女性 × 学術振興会特別研究員RPD × 農学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × 学術振興会特別研究員RPD × その他のセンター	1	0	1	0	0	1
女性 × 九州大学学術研究員 × 理学研究院	4	1	1	0	2	2
女性 × 九州大学学術研究員 × 医学研究院	1	0	0	0	1	0
女性 × 九州大学学術研究員 × 工学研究院	5	0	2	0	3	2
女性 × 九州大学学術研究員 × 芸術工学研究院	3	0	2	1	0	2
女性 × 九州大学学術研究員 × 農学研究院	4	1	2	1	0	3
女性 × 九州大学学術研究員 × その他のセンター	1	1	0	0	0	1
女性 × テクニカルスタッフ × 理学研究院	12	1	6	2	3	7
女性 × テクニカルスタッフ × 医学研究院	1	0	0	0	1	0
女性 × テクニカルスタッフ × 歯学研究院	1	0	0	0	1	0
女性 × テクニカルスタッフ × 工学研究院	14	1	6	1	6	7
女性 × テクニカルスタッフ × 芸術工学研究院	1	0	0	0	1	0
女性 × テクニカルスタッフ × システム情報科学研究院	2	0	1	1	0	1
女性 × テクニカルスタッフ × 農学研究院	7	1	0	1	5	1
女性 × テクニカルスタッフ × 先導物質化学研究所	3	0	1	2	0	1
女性 × テクニカルスタッフ × 病院	3	1	1	0	1	2
女性 × テクニカルスタッフ × その他のセンター	3	0	1	0	2	1
女性 × テクニカルスタッフ × その他の研究所・推進室・拠点など	1	0	1	0	0	1
女性 × その他 × 理学研究院	2	1	1	0	0	2
女性 × その他 × 医学研究院	1	0	1	0	0	1
女性 × その他 × 農学研究院	2	0	1	1	0	1
女性 × その他 × 生体防衛医学研究所	1	0	0	0	1	0
女性 × その他 × 病院	3	0	2	0	1	2

結果概要

アンケート調査票

回答結果(単純集計)

回答結果(クロス集計)

研究者対象

Q16_1 英語論文執筆などのセミナー

		N	参加した	知参加して 知っている いないが	知らない	認知 計
全 体		424	4.7	47.4	47.9	52.1
性別	男性	275	2.9	48.7	48.4	51.6
	女性	149	8.1	45.0	47.0	53.0

Q16_2 ダイバーシティ推進トップセミナー

		N	参加した	知参加して 知っている いないが	知らない	認知 計
全 体		424	1.9	25.7	72.4	27.6
性別	男性	275	1.5	23.3	75.3	24.7
	女性	149	2.7	30.2	67.1	32.9

Q16_3 女性研究者エンカレッジメントセミナー

		N	参加した	知参加して 知っている いないが	知らない	認知 計
全 体		424	1.7	32.1	66.3	33.7
性別	男性	275	0.0	28.4	71.6	28.4
	女性	149	4.7	38.9	56.4	43.6

【N表】 ※性別のみ%表

性別 × 職位 × 所属部局別	計	参加して 参考になら なかった	参加し たが、 どちらと も 言えない	参加し たが、 どちらと も 言えない	開 催 さ れ て い な い	参 加 し た 計	
全 体	424	14.9	1.9	10.6	6.16	11.1	27.4
男性	275	13.8	1.8	13.5	6.07	10.2	29.1
女性	149	16.8	2.0	5.4	6.31	12.8	24.2
男性 x 教授 x 比較社会文化研究院	6	0	0	0	5	1	0
男性 x 教授 x 人間環境学研究院	2	1	0	0	1	0	1
男性 x 教授 x 経済学研究院	3	1	0	1	1	0	2
男性 x 教授 x 言語文化研究院	3	3	0	0	0	0	3
男性 x 教授 x 理学研究院	5	0	0	1	3	1	1
男性 x 教授 x 医学研究院	3	2	0	0	1	0	2
男性 x 教授 x 歯学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 教授 x 薬学研究院	5	1	0	3	0	1	4
男性 x 教授 x 工学研究院	17	5	0	2	10	0	7
男性 x 教授 x 芸術工学研究院	5	1	0	0	1	3	1
男性 x 教授 x システム情報科学研究院	3	0	0	1	2	0	1
男性 x 教授 x 農学研究院	9	0	0	5	4	0	5
男性 x 教授 x 生体防御医学研究所	1	1	0	0	0	0	1
男性 x 教授 x 応用化学研究所	2	1	0	0	1	0	1
男性 x 教授 x マス・フォア・インダストリ研究所	2	1	0	0	1	0	1
男性 x 教授 x 情報基盤研究開発センター	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 教授 x 総合研究博物館	1	0	0	0	0	1	0
男性 x 教授 x その他の研究所・推進室・拠点など	1	0	1	0	0	0	1
男性 x 准教授 x 人文科学研究院	2	0	0	0	1	1	0
男性 x 准教授 x 比較社会文化研究院	1	0	0	1	0	0	1
男性 x 准教授 x 人間環境学研究院	6	0	0	1	3	2	1
男性 x 准教授 x 法学研究院	2	1	0	0	1	0	1
男性 x 准教授 x 経済学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 准教授 x 言語文化研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 准教授 x 理学研究院	8	0	0	1	5	2	1
男性 x 准教授 x 数理学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 准教授 x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 准教授 x 歯学研究院	7	5	2	0	0	0	7
男性 x 准教授 x 工学研究院	21	2	0	4	14	1	6
男性 x 准教授 x 芸術工学研究院	4	0	0	1	3	0	1
男性 x 准教授 x システム情報科学研究院	4	1	0	0	2	1	1
男性 x 准教授 x 農学研究院	10	1	0	1	8	0	2
男性 x 准教授 x 生体防御医学研究所	3	2	0	1	0	0	3
男性 x 准教授 x マス・フォア・インダストリ研究所	2	0	0	1	1	0	0
男性 x 准教授 x 病院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 准教授 x その他のセンター	4	0	0	4	0	0	4
男性 x 准教授 x その他の研究所・推進室・拠点など	1	1	0	0	0	0	1
男性 x 講師 x 比較社会文化研究院	1	0	0	0	0	1	0
男性 x 講師 x 理学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 講師 x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 講師 x 薬学研究院	1	1	0	0	0	0	1
男性 x 講師 x 病院	1	0	0	1	0	0	0
男性 x 助教 x 比較社会文化研究院	2	0	0	0	2	0	0
男性 x 助教 x 人間環境学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 助教 x 言語文化研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 助教 x 理学研究院	6	1	0	1	2	2	2
男性 x 助教 x 数理学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 助教 x 医学研究院	6	0	0	0	5	1	0
男性 x 助教 x 歯学研究院	1	0	0	1	0	0	1
男性 x 助教 x 薬学研究院	5	1	0	2	2	0	3
男性 x 助教 x 工学研究院	14	1	1	2	10	0	4
男性 x 助教 x 芸術工学研究院	6	1	0	1	3	1	2
男性 x 助教 x システム情報科学研究院	11	1	0	1	9	0	2
男性 x 助教 x 農学研究院	15	0	0	2	10	3	2
男性 x 助教 x 生体防御医学研究所	1	0	1	0	0	0	1
男性 x 助教 x 病院	2	0	0	0	2	0	0
男性 x 准助教 x 歯学研究院	1	1	0	0	0	0	1
男性 x 学術振興会特別研究員PD・SPD x 理学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 学術振興会特別研究員PD・SPD x 総合理工学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 学術振興会特別研究員PD・SPD x 農学研究院	2	0	0	0	2	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 人間環境学研究院	2	0	0	0	2	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 理学研究院	4	0	0	0	4	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 薬学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 工学研究院	7	0	0	0	5	2	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 芸術工学研究院	2	0	0	0	2	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 農学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 生体防御医学研究所	1	1	0	0	0	0	1
男性 x 九州大学学術研究員 x 先導物質化学研究所	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x 病院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x 九州大学学術研究員 x その他のセンター	5	0	0	0	4	1	0
男性 x 九州大学学術研究員 x その他の研究所・推進室・拠点など	2	0	0	0	2	0	0

性別 × 職位 × 所属部局別	計	参加して 参考になら なかった	参加し たが、 どちらと も 言えない	参加し たが、 どちらと も 言えない	開 催 さ れ て い な い	参 加 し た 計	
男性 x テクニカルスタッフ x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x テクニカルスタッフ x 工学研究院	4	0	0	0	4	0	0
男性 x テクニカルスタッフ x システム情報科学研究院	2	0	0	0	2	0	0
男性 x テクニカルスタッフ x その他のセンター	3	0	0	0	2	1	0
男性 x その他 x 理学研究院	1	0	0	0	1	0	0
男性 x その他 x 医学研究院	3	0	0	0	2	1	0
男性 x その他 x 農学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 教授 x 人文科学研究院	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 教授 x 法学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 教授 x 医学研究院	2	2	0	0	0	0	2
女性 x 教授 x 工学研究院	3	0	0	0	0	3	0
女性 x 教授 x システム情報科学研究院	1	0	0	1	0	0	1
女性 x 教授 x 先導物質化学研究所	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 教授 x その他の研究所・推進室・拠点など	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 准教授 x 人文科学研究院	2	2	0	0	0	0	2
女性 x 准教授 x 比較社会文化研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 准教授 x 人間環境学研究院	1	0	1	0	0	0	1
女性 x 准教授 x 経済学研究院	2	2	0	0	0	0	2
女性 x 准教授 x 理学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 准教授 x 医学研究院	4	0	0	0	3	1	0
女性 x 准教授 x 歯学研究院	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 准教授 x 薬学研究院	1	0	0	1	0	0	1
女性 x 准教授 x 工学研究院	2	1	0	0	1	0	1
女性 x 准教授 x システム情報科学研究院	2	0	0	0	2	0	0
女性 x 准教授 x 農学研究院	4	2	0	0	1	1	2
女性 x 准教授 x 附属図書館	1	0	0	0	0	1	0
女性 x 准教授 x その他のセンター	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 准教授 x その他の研究所・推進室・拠点など	3	0	0	0	3	0	0
女性 x 講師 x 比較社会文化研究院	1	0	0	0	0	1	0
女性 x 講師 x 人間環境学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 講師 x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 講師 x 歯学研究院	1	0	0	0	0	1	0
女性 x 講師 x 工学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 講師 x 病院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 助教 x 人間環境学研究院	1	0	0	1	0	0	1
女性 x 助教 x 医学研究院	3	1	0	0	0	2	1
女性 x 助教 x 歯学研究院	3	1	1	1	0	0	3
女性 x 助教 x 薬学研究院	2	0	0	2	0	0	2
女性 x 助教 x 工学研究院	3	1	0	0	2	0	1
女性 x 助教 x 芸術工学研究院	5	2	1	1	1	0	4
女性 x 助教 x 農学研究院	4	0	0	0	4	0	0
女性 x 助教 x 生体防御医学研究所	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 助教 x 応用化学研究所	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 助教 x 病院	3	1	0	0	2	0	1
女性 x 助教 x 附属図書館	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 准助教 x 芸術工学研究院	1	0	0	1	0	0	1
女性 x 学術振興会特別研究員PD・SPD x 理学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 学術振興会特別研究員PD・SPD x システム情報科学研究院	1	0	0	0	0	1	0
女性 x 学術振興会特別研究員RPD x 芸術工学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 学術振興会特別研究員RPD x 農学研究院	1	1	0	0	0	0	1
女性 x 学術振興会特別研究員RPD x その他のセンター	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 九州大学学術研究員 x 理学研究院	4	0	0	0	4	0	0
女性 x 九州大学学術研究員 x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x 九州大学学術研究員 x 工学研究院	5	0	0	0	5	0	0
女性 x 九州大学学術研究員 x 芸術工学研究院	3	0	0	0	1	2	0
女性 x 九州大学学術研究員 x 農学研究院	4	0	0	0	4	0	0
女性 x 九州大学学術研究員 x その他のセンター	1	0	0	0	0	1	0
女性 x テクニカルスタッフ x 理学研究院	12	0	0	0	10	2	0
女性 x テクニカルスタッフ x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x テクニカルスタッフ x 歯学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x テクニカルスタッフ x 工学研究院	14	0	0	0	12	2	0
女性 x テクニカルスタッフ x 芸術工学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x テクニカルスタッフ x システム情報科学研究院	2	0	0	0	2	0	0
女性 x テクニカルスタッフ x 農学研究院	7	0	0	0	6	1	0
女性 x テクニカルスタッフ x 先導物質化学研究所	3	0	0	0	2	1	0
女性 x テクニカルスタッフ x 病院	3	0	0	0	2	1	0
女性 x テクニカルスタッフ x その他のセンター	3	0	0	0	3	0	0
女性 x テクニカルスタッフ x その他の研究所・推進室・拠点など	1	0	0	0	1	0	0
女性 x その他 x 理学研究院	2	0	0	0	2	0	0
女性 x その他 x 医学研究院	1	0	0	0	1	0	0
女性 x その他 x 農学研究院	2	1	0	0	1	0	1
女性 x その他 x 生体防御医学研究所	1	1	0	0	0	0	1
女性 x その他 x 病院	3	0	0	0	3	0	0

結果概要

アンケート調査票

回答結果(単純集計)

回答結果(クロス集計)

研究者対象

		N	研究補助者雇用支援	教授・准教授育児期支援	科研費獲得セミナー	外国語校閲経費支援	国際学会派遣支援	スキルアップセミナー（英語論文執筆・プレゼンテーション等）	利用したことはない
全 体		424	5.0	1.2	21.0	4.0	10.1	12.3	63.7
性別	男性	275	0.7	0.0	25.1	2.5	8.7	10.5	65.5
	女性	149	12.8	3.4	13.4	6.7	12.8	15.4	60.4